

名
称

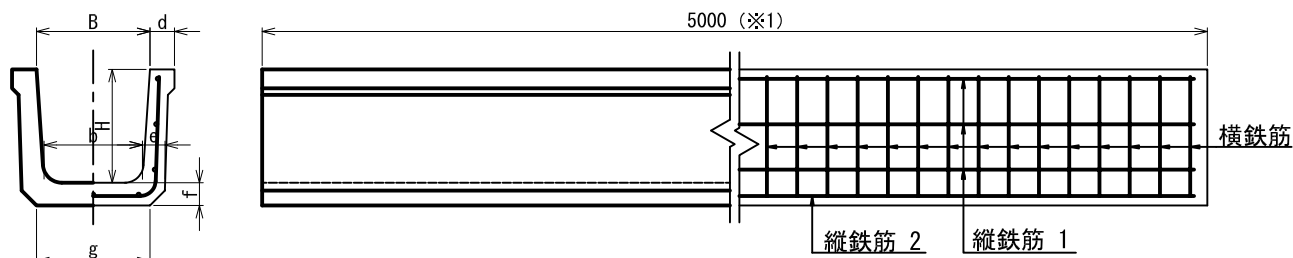
U型溝

標準設計番号

共－ I －1

工種記号

PU



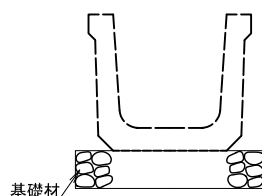
項目 呼び名	寸 法 (mm)							鉄 筋						参 考 質 量 (kg)
	B	H	b	d	e	f	g	縦鉄筋1		縦鉄筋2		横鉄筋		
								径	本数	径	本数	径	本数	
300	300	300	260	65	60	60	300	3.2	3×2	6.0	4	4.0	40	660
450	450	450	400	75	70	70	430	4.0	4×2	6.0	4	5.0	65	1120
600	600	600	540	90	80	80	600	D6	5×2	6.0	5	D6	65	1740
許容差	±2		±3	±2	±3		—	—						—

※1 許容差は±6とする。

特記事項

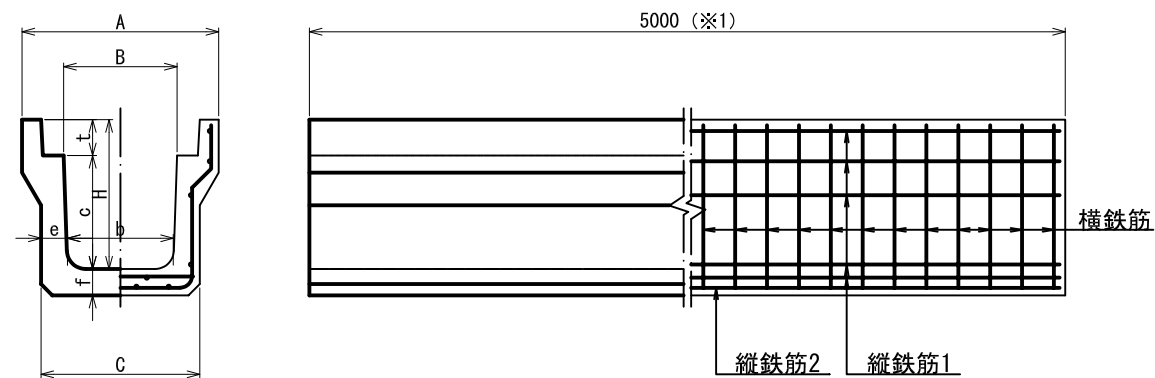
- ・ $\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は SD295 及び JIS G 3532 に規定する鉄線とする。
- ・ つり下げ孔を設ける等、施工に配慮することが出来る。
- ・ 側溝間は、モルタル又は同等以上の止水材料を用いる構造となっている。

参考図



名称	道路用側溝	標準設計番号	共－I－3 共－I－5
		工種記号	PUT CT

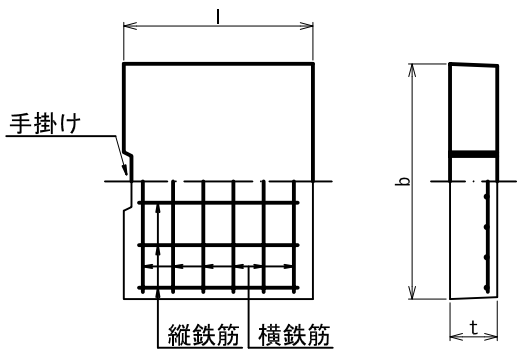
車道用



項目 呼び名	寸 法 (mm)									横 鉄 筋				縦 鉄 筋				参 考 質 量 (kg)	
	A	B	C	H	b	c	e	f	t	外 側		底版内側		縦鉄筋1		縦鉄筋2			
										径	本数	径	本数	径	本数	径	本数		
300	520	300	420	395	280	300	70	70	95	5.0	60	5.0	60	4.0	10	6.0	5	960	
400	630	400	510	510	370	400	70	70	110	D6	59	D6	30	4.0	13	6.0	5	1230	
500	750	500	620	625	460	500	80	80	125	D6	59	D6	30	4.0	15	6.0	5	1670	
許容差	±3									－									－

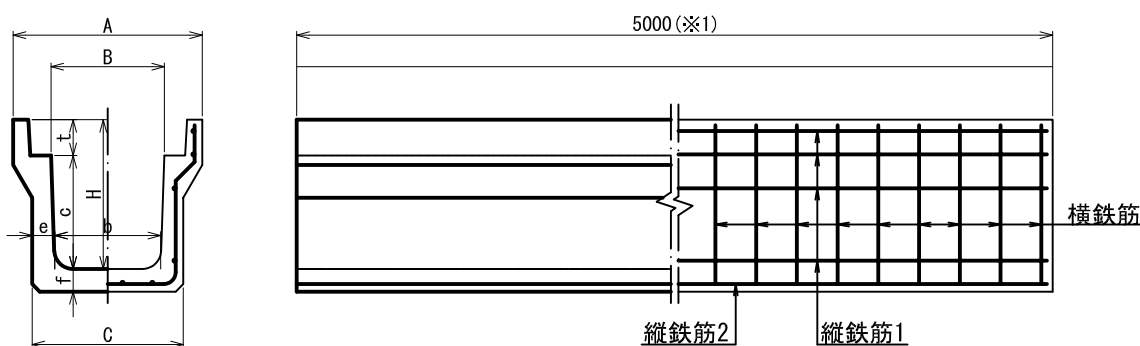
※1 許容差は±6とする。

C型



項目 呼び名	寸 法 (mm)			鉄 筋				参 考 質 量 (kg)
	b	t	l	横 鉄 筋		縦 鉄 筋		
				径	本数	径	本数	
250	362	90	500	D6	6	4.0	3	36
300	412	95	500	D10	4	D6 (6.0)	4	43
400	512	110	500	D10	5	D6 (6.0)	5	63
500	622	125	500	D10	6	D6 (6.0)	6	87
許容差	±3			—				—

歩道用



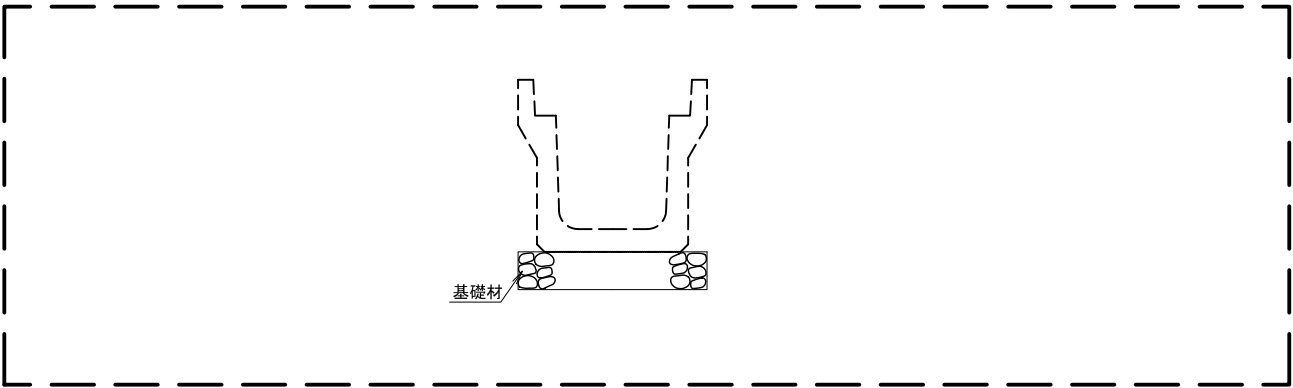
項目 呼び名	寸 法 (mm)									鉄 筋						参 考 質 量 (kg)
	A	B	C	H	b	c	e	f	t	横鉄筋		縦鉄筋1		縦鉄筋2		
										径	本数	径	本数	径	本数	
250	450	250	340	340	230	250	55	55	90	4.0	25	4.0	4×2	6.0	4	684
300	500	300	400	395	280	300	60	60	95	4.0	25	4.0	4×2	6.0	4	830
400	600	400	500	510	370	400	65	65	110	5.0	25	4.0	5×2	6.0	4	1090
500	720	500	600	625	460	500	70	70	125	5.0	25	4.0	6×2	6.0	4	1420
許容差	±3									—						—

※1 許容差は±6とする。

特記事項

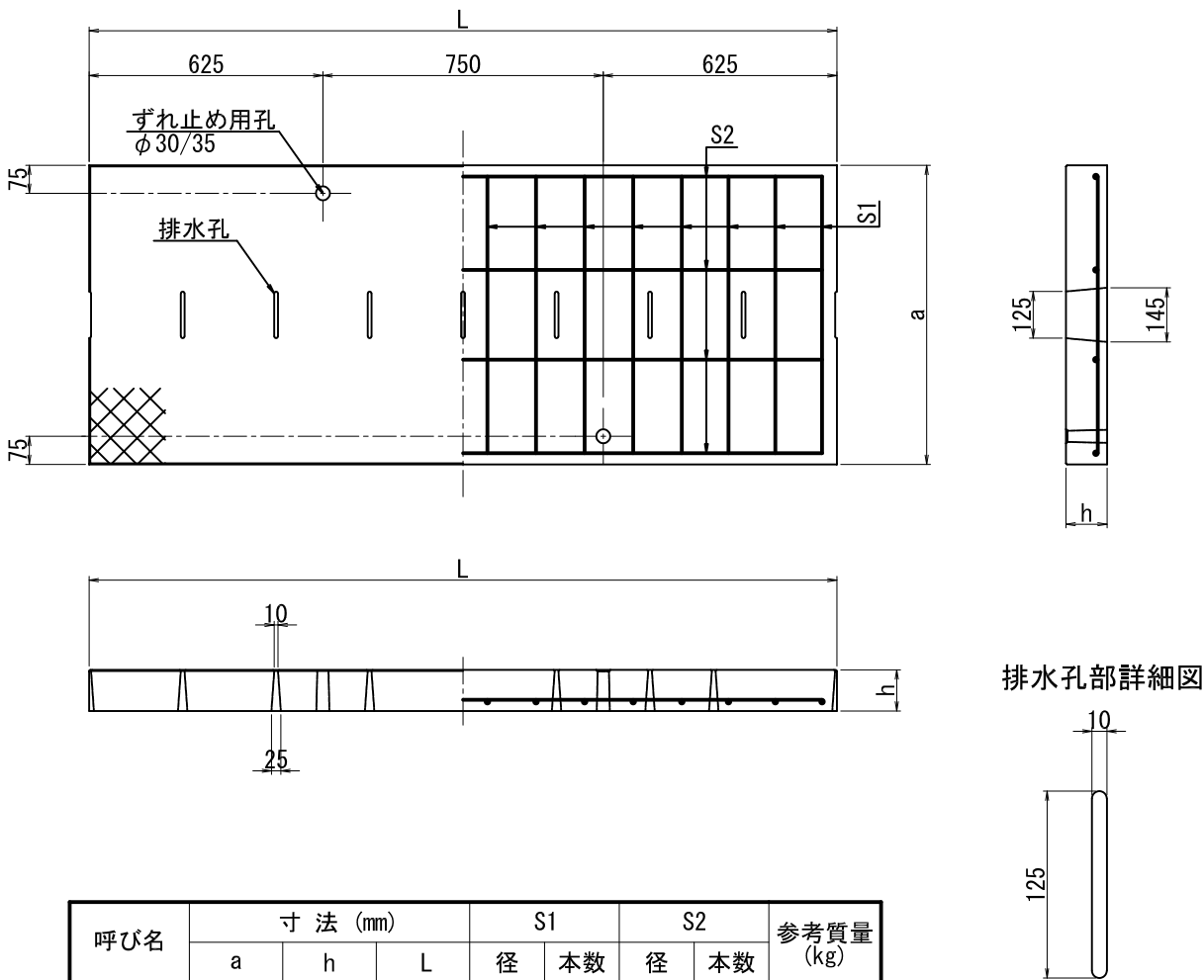
- ・ $\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は SD295 及び JIS G 3532 に規定する鉄線とする。
- ・ つり下げ孔を設ける等、施工に配慮することが出来る。
- ・ 断面寸法は JIS 5372 による。
- ・ 側溝間は、モルタル又は同等以上の止水材料を用いる構造となっている。
- ・ 手掛けは省くことが出来る。

参考図



名 称	側溝再生用蓋	標準設計番号	－
		工種記号	－

I 型

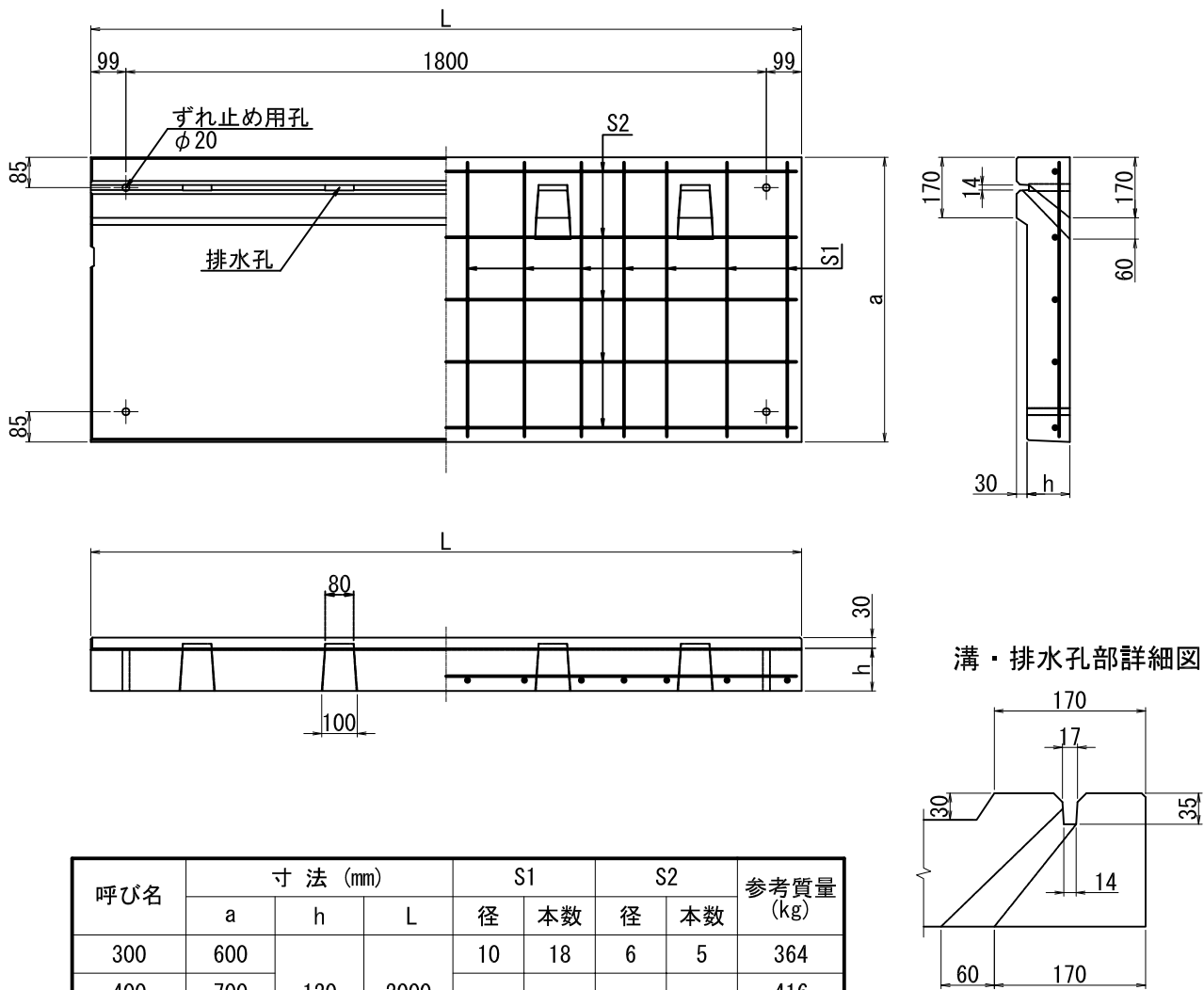


呼び名	寸 法 (mm)			S1		S2		参考質量 (kg)
	a	h	L	径	本数	径	本数	
300	600	100	2000	10	16	10	4	281
400	700							328
500	800	110						411
600	900	130				10	6	546
700	1000	150						720
許容差	±3		±6	—				—

特記事項

- ・ $\sigma_{ck} = 30\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は SD295 とする。
- ・ 上記標準タイプの他に、管理孔グレーチング付き、乗入れ横断用、製品長1m、0.5m、歩道用の製品もある。

II 型



呼び名	寸 法 (mm)			S1		S2		参考質量 (kg)
	a	h	L	径	本数	径	本数	
300	600	120	2000	10	18	6	5	364
400	700			13	14	10	5	416
500	800							473
600	900	150	1000	13	8	10	5	334
700	1000					10	6	370
800	1100							10
900	1200					442		
1000	1300					478		
許容差	±3		±6	－				－

特記事項

- ・ $\sigma_{ck} = 30\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は SD295 とする。
- ・ 蓋上にアスファルトを舗設し、暗渠構造とする。
- ・ 縦断および乗入れ横断に適用する。
- ・ 上記標準タイプの他に、横断用、製品長1mの製品もある。

名
称

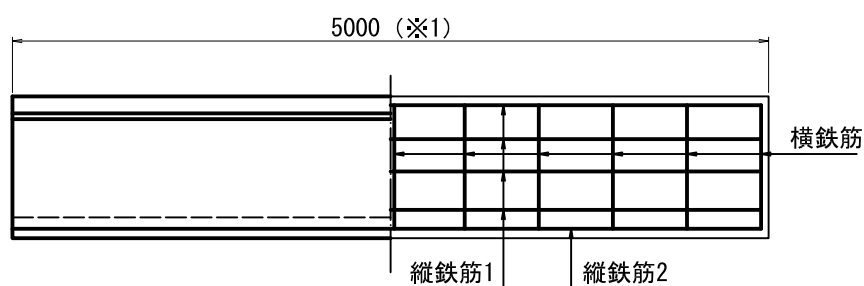
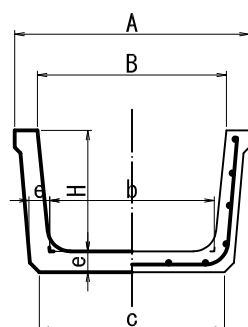
ベンチフリューム

標準設計番号

共－ I － 6

工種記号

BF



項目 呼び名		寸 法 (mm)						鉄 筋						参考 質量 (kg)
								縦鉄筋1		縦鉄筋2		横鉄筋		
		A	B	H	b	c	e	径	本数	径	本数	径	本数	
Ⅰ 型	300	380	300	200	260	300	40	3.2	3×2	6	3	3.2	50	343
	400	510	400	260	345	395	50	4	3×2	6	4	4	50	571
	500	620	500	320	435	490	55	5	4×2	6	4	4	55	770
	600	690	600	380	520	580	60	5	4×2	6	4	5	50	943
	800	900	800	490	695	770	75	5	4×2	6	5	6	50	1490
	1000	1110	1000	600	875	965	90	5	4×2	6	6	6	60	2180
Ⅱ 型	300	390	300	300	260	300	45	3.2	3×2	6	3	4	45	490
	400	500	400	400	340	400	50	4	4×2	6	3	5	45	718
	500	610	500	500	430	500	60	5	5×2	6	4	6	40	1050
	600	730	600	600	520	600	70	5	5×2	6	4	6	50	1450
	800	950	800	800	690	800	90	6	6×2	6	5	9	35	2430
	1000	1190	1000	1000	870	1000	110	6	7×2	6	6	9	45	3760
許 容 差	300	—	±3	±2	±3	—	±2	—						—
	400– 500	—	±5	±3	±5	—	+3, -2							
	600–1000	—	±7	±5	±7	—	+5, -2							

※1 許容差は±5とする。

特記事項

- ・ $\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は SR235 および JIS G 3532 に規定する鉄線、または SD295 とする。
- ・ つり下げ孔を設ける等、施工に配慮することが出来る。
- ・ 側溝間は、モルタル又は同等以上の止水材料を用いる構造となっている。

名
称

自由勾配側溝

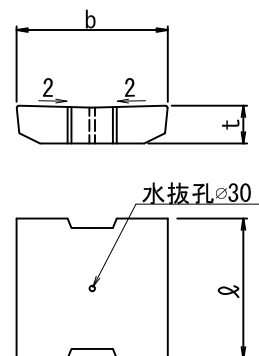
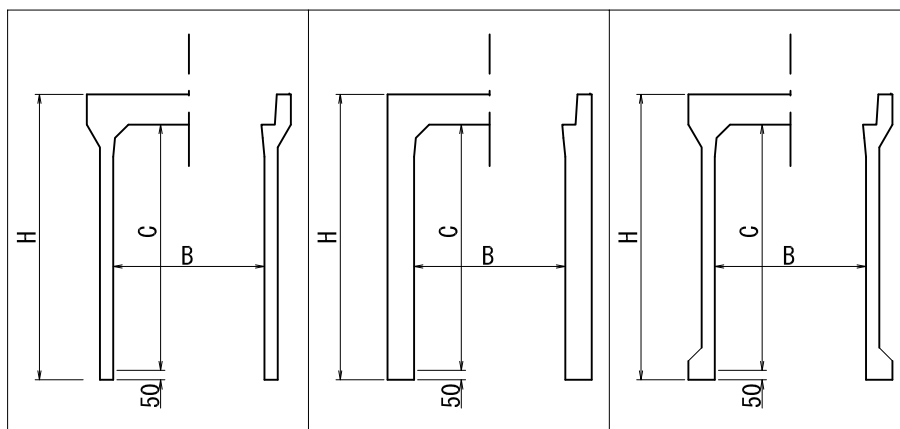
標準設計番号

共－ I － 10
共－ I － 11

工種記号

FU
C－C－T

コンクリート蓋



・図は模式図であり、形状は問わない。

項 目 呼び名	寸 法 (mm)			製品長 L
	H	B	C	
300 × 400	545	300	400	2000
× 600	745		600	
× 800	945		800	
400 × 500	660	400	500	2000
× 700	860		700	
× 900	1060		900	
500 × 600	775	500	600	2000
× 800	975		800	
× 1000	1175		1000	
600 × 700	890	600	700	2000
× 900	1090		900	
× 1100	1290		1100	
800 × 900	1110	800	900	2000
× 1100	1310		1100	
× 1300	1510		1300	
1000 × 1100	1330	1000	1100	2000
× 1300	1530		1300	
× 1500	1730		1500	

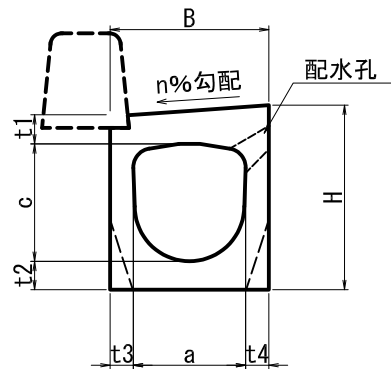
項 目 呼び名	寸 法 (mm)		
	b	t	ℓ
300	322～ 400	85～ 97	498～ 500
400	422～ 506	100～ 110	
500	532～ 606	115～ 125	
600	642～ 706	130～ 140	
800	852～ 926	150～ 160	495～ 800
1000	1052～ 1142	170～ 185	

特記事項

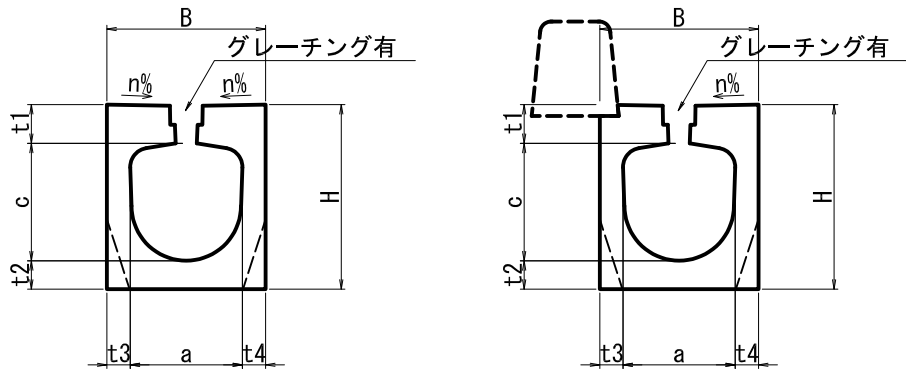
- ・詳細は、「自由勾配側溝資料集(北陸土木コンクリート製品技術協会)」による。
- ・ $\sigma_{ck} = 30\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・鉄筋は SD295 及び JIS G 3532 に規定する鉄線とする。
- ・インバートコンクリートの最小厚さは 50mm 以上とする。

名 称	函渠型側溝	標準設計番号	共－Ⅰ－12
		工種記号	PC－Ⅰ～Ⅲ

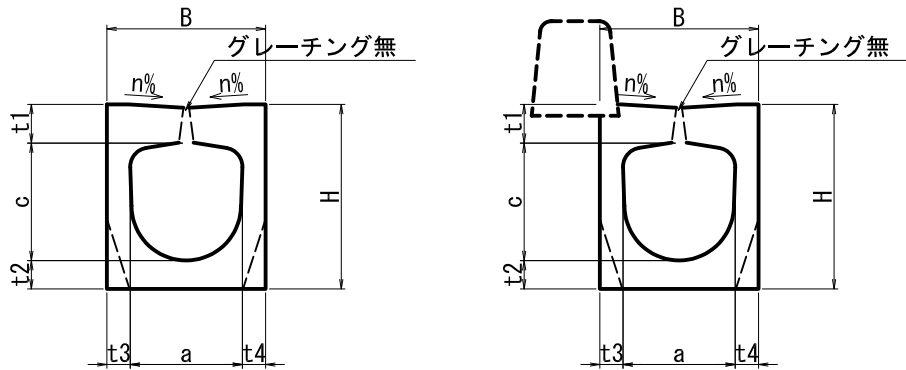
タイプ1 排水性舗装用縦断函渠



タイプ2 貫通型スリット式側溝



タイプ3 断続スリット式側溝



Ⅱ型 貫通型スリット式側溝

呼び名	寸法 (mm)									n (%)	参考質量 (kg)
	B	H	a	c	t1	t2	t3	t4	L		
Ⅱ30	420	488	300	300		75	60	60	1998	2	520
Ⅱ40	540	600	400	400		85	70	70			775
許容差	+5, -3	+5, -3	±3	±3		±3	±3	±3	±5	—	—

Ⅲ型 断続スリット式側溝

呼び名	寸法 (mm)									n (%)	参考質量 (kg)
	B	H	a	c	t1	t2	t3	t4	L		
Ⅲ33	420	455	300	300	85	70	60	60	2000	6	484
Ⅲ34		555		400							545
Ⅲ35		655		500							605
Ⅲ44	530	570	400	400	95	75	65	65	2000	6	700
Ⅲ45		670		500							770
Ⅲ46		770		600							835
許容差	+5, -3	+5, -3	±3	±3	±3	±3	±3	±3	±5	—	—

Ⅳ型（トンネル用）薄肉 貫通型スリット式側溝 / 断続スリット式側溝

呼び名	寸法 (mm)									n (%)	参考質量 (kg)
	B	H	a	c	t1	t2	t3	t4	L		
Ⅳ20	300	414	170	250	75	85	65	65	2000	2	403
Ⅳ30	385	485	250	310	80	90	65	70			556
許容差	+5, -3	±3	±3	±3	±3	±3	±3	±3	±5	—	—

Ⅴ型 薄肉 排水性舗装用縦断函渠 / 貫通型スリット式側溝 / 断続スリット式側溝

呼び名	寸法 (mm)									n (%)	参考質量 (kg)	
	B	H	a	c	t1	t2	t3	t4	L		片流れ	フラット
Ⅴ25	310	423	200	300	65	55	55	55	2000	2	343	358
Ⅴ30	360	499	250	375	65	55	55	55			437	452
Ⅴ35	420	599	300	450	70	75	60	60			582	597
Ⅴ40	470	675	350	525	70	75	60	60			671	685
Ⅴ50	580	841	450	675	80	80	65	65			988	998
Ⅴ60	700	1022	550	825	90	100	75	75			1450	1465
許容差	+5, -3	±3	±3	±3	±3	±3	±3	±3	±5	—	—	—

Ⅵ型 断続スリット式側溝

呼び名	寸法 (mm)									n (%)	参考質量 (kg)
	B	H	a	c	t1	t2	t3	t4	L		
Ⅵ33	420	460	300	300	90	70	60	60	2000	2	460
許容差	+5, -3	±3	±3	±3	±3	±3	±3	±3	±5	—	—

Ⅶ型 断続スリット式側溝

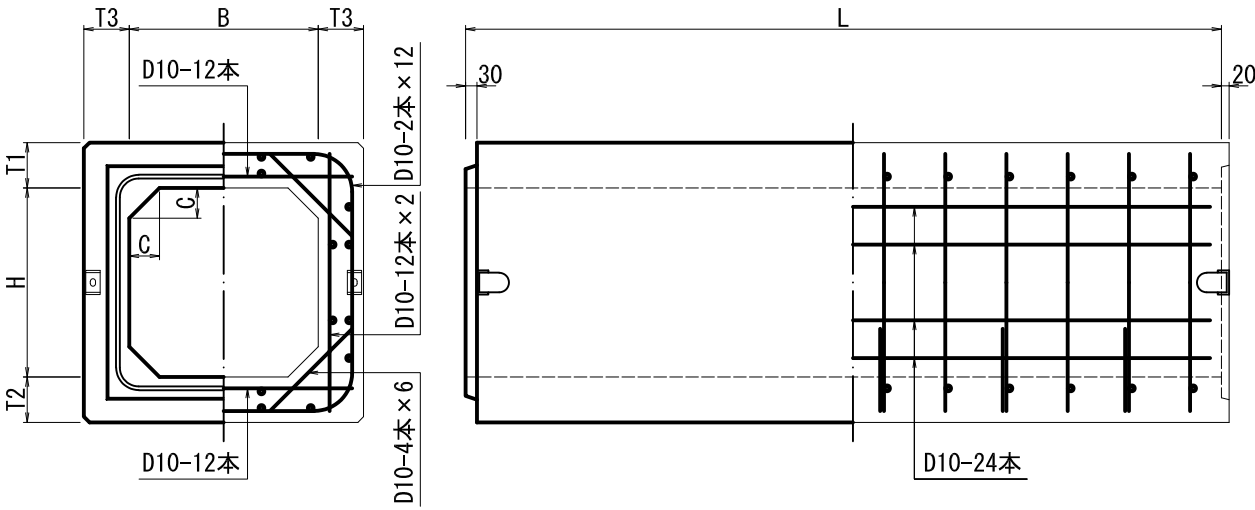
呼び名	寸法 (mm)									n (%)	参考質量 (kg)
	B	H	a	c	t1	t2	t3	t4	L		
Ⅶ20	300	404	170	255	79	70	65	65	2000	2	350
Ⅶ30	390	546	250	375	86	85	70	70			530
許容差	+5, -3	±3	±3	±3	±3	±3	±3	±3	±5	—	—

特記事項

- ・詳細は、「函渠型側溝設計資料集(北陸土木コンクリート製品技術協会)」による。
- ・鉄筋は SD295 及び JIS A 3532 に規定する普通鉄線又はコンクリート用鉄線とする。
- ・吊り下げ孔を設けるなど施工に配慮することができる。
- ・側溝間の接合は、止水機能を有する構造。

名 称	小断面ボックスカルバート	標準設計番号	――
		工種記号	――

I 型



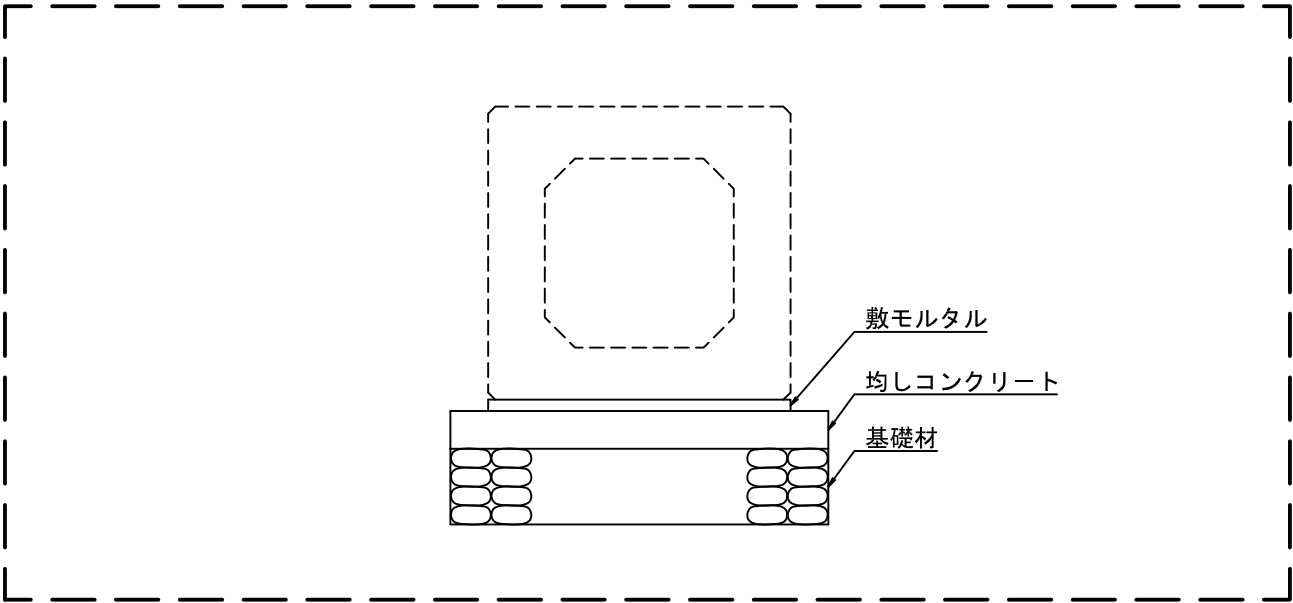
呼び名 B × H	寸法 (mm)							参考質量 (kg)
	B	H	T1	T2	T3	C	L	
300×300	300	300	100	100	100	50	2000	800
400×400	400	400	100	100	100	50	2000	990
500×500	500	500	120	120	120	80	2000	1,510
許容差	±4		+4, -2			-	+10, -5	-

注) 適用土被りは、0.2m～3.0m

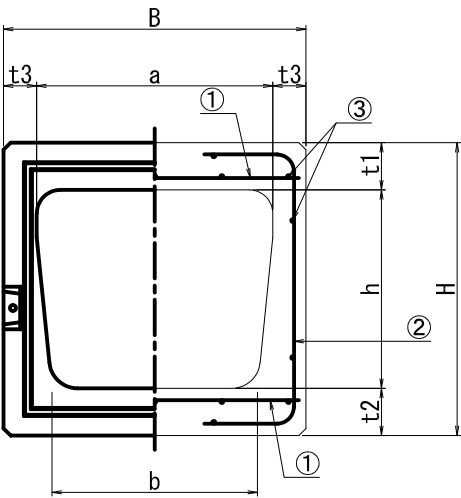
特記事項

- ・ $\sigma_c k=35\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は、SD295とする。
- ・ 吊り下げ孔を用いる等、施工に配慮することが出来る。
- ・ 製品の接合はボルト又はプレートにて行う。
- ・ 継ぎ手構造は、止水機能を有すること。

参考図



II 型



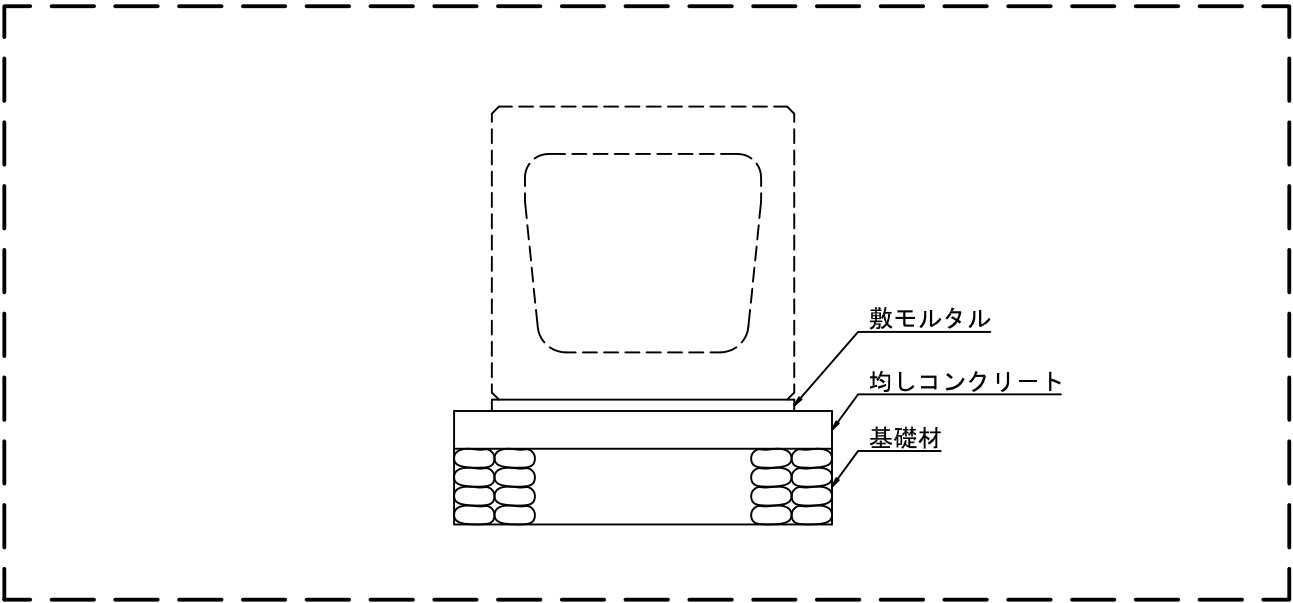
呼び名	寸法 (mm)									鉄筋						参考 質量 (Kg)
										①		②		③		
	a	b	h	t1	t2	t3	B	H	L	径	本数	径	本数	径	本数	
300	300	260	300	80	80	65	430	460	2000	D10	18	D10	18	φ6	12	540
400	400	345	360	90	90	70	540	540	2000	D10	20	D10	20	φ6	16	748
500	500	435	420	100	100	70	640	620	2000	D13	14	D13	14	φ6	18	954
許容差	±4			+4, -2			-		+10, -5	-						-

注) 適用土被りは、0.2m～3.0m

特記事項

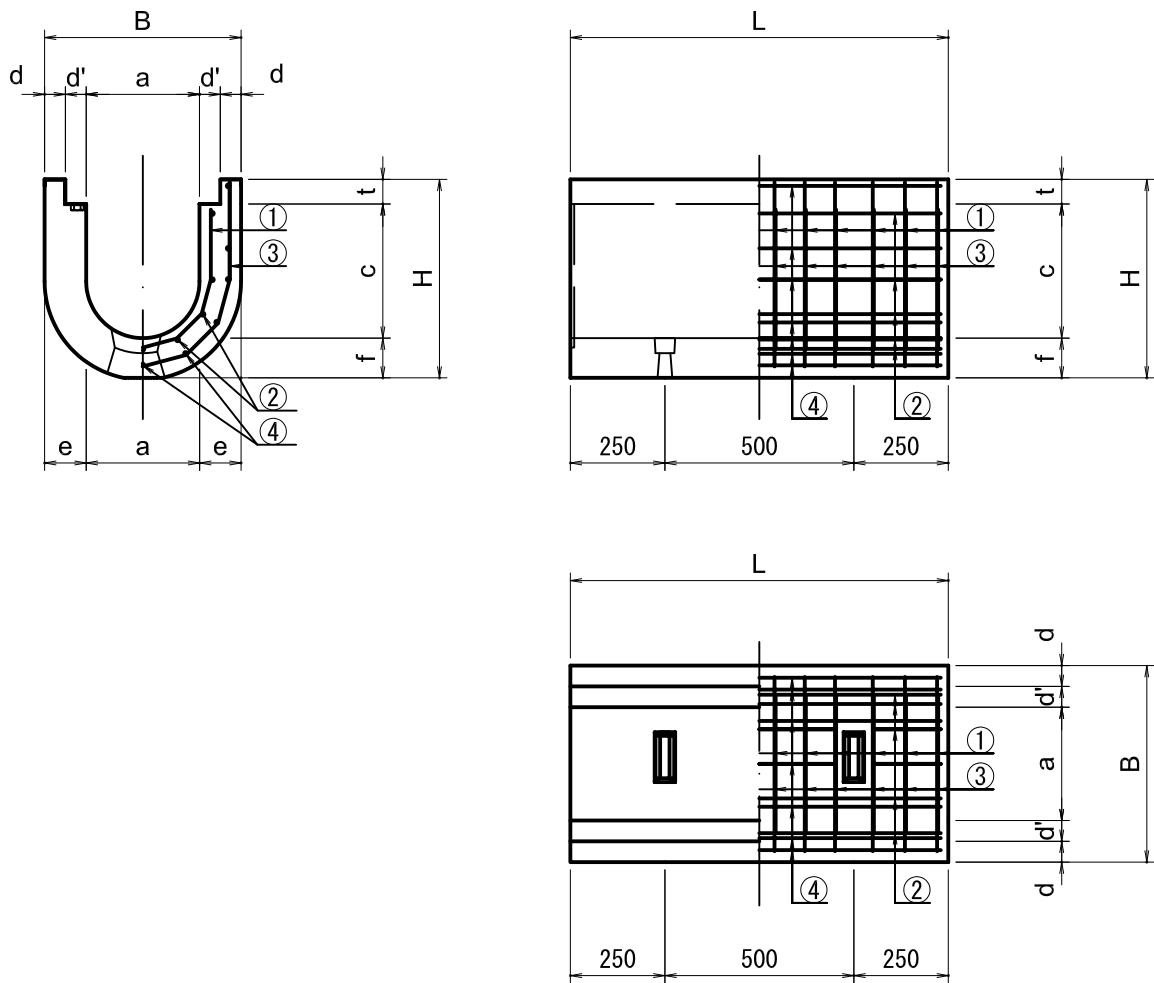
- ・ $\sigma_c k=30\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は、SD295及びJIS G 3532に規定する鉄線とする。
- ・ 吊り下げ孔を用いる等、施工に配慮することが出来る。
- ・ 製品の接合はボルト又はプレートにて行う。
- ・ 継ぎ手構造は、止水機能を有すること。

参考図

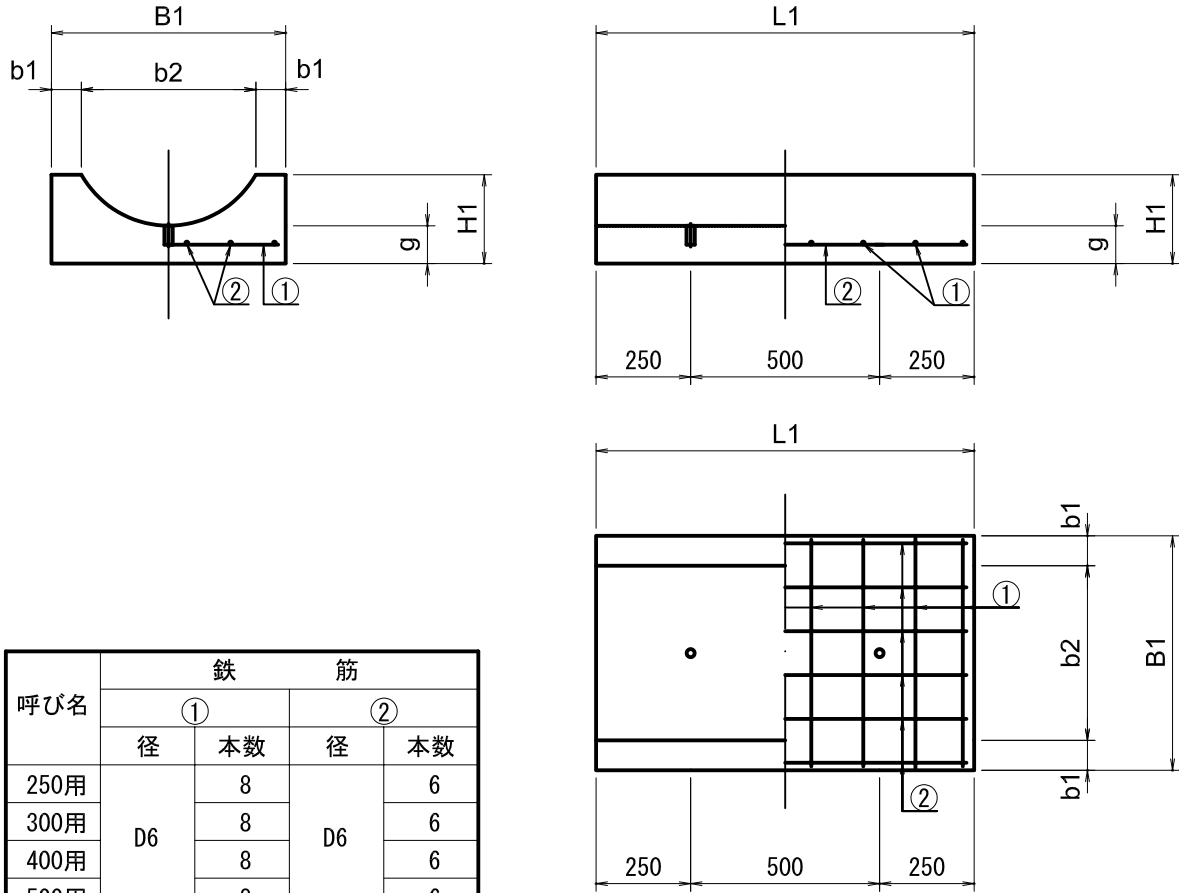


名 称	勾配対応型横断側溝	標準設計番号	――
		工種記号	――

本 体



ベース



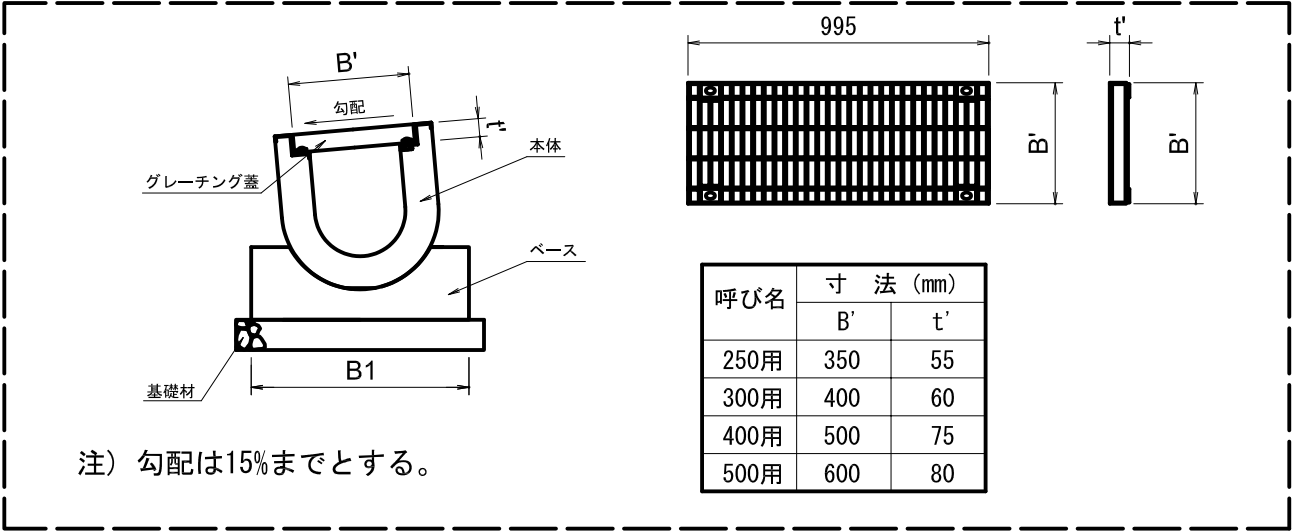
呼び名	鉄 筋			
	①		②	
	径	本数	径	本数
250用	D6	8	D6	6
300用		8		6
400用		8		6
500用		8		6

呼び名	寸 法 (mm)						参考質量 (kg)
	B1	b1	b2	H1	g	L1	
250用	560	78	404	215	100	1000 (1500)	212 (314)
300用	620	79	462	235	100	1000 (1500)	245 (368)
400用	730	88	554	260	100	1000 (1500)	304 (456)
500用	850	96	658	290	100	1000 (1500)	378 (567)
許容差	±3					±6	

呼び名	寸 法 (mm)										参考質量 (kg)
	B	H	a	c	d	d'	e	f	t	L	
250A	460	455	250	295	50	55	105	100	60	1000 (500)	229 (115)
300A	520	525	300	355	55	55	110	105	65	1000 (500)	295 (148)
300B	520	625	300	455	55	55	110	105	65	1000 (500)	348 (174)
300C	520	725	300	555	55	55	110	105	65	1000 (500)	401 (201)
400A	630	650	400	460	60	55	115	110	80	1000 (500)	423 (212)
500A	750	785	500	580	70	55	125	120	85	1000 (500)	588 (294)
許容差	±3									±6	

呼び名	鉄 筋							
	内 側				外 側			
	①		②		③		④	
	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数
250A	D6	10	φ4	9	D6	10	φ4	9
300A		12		9		12		11
300B	D10	8	φ5	11	D10	8	φ5	11
300C		10		11		10		11
400A		8		9		8		11
500A		10		11		10		11

参考図表

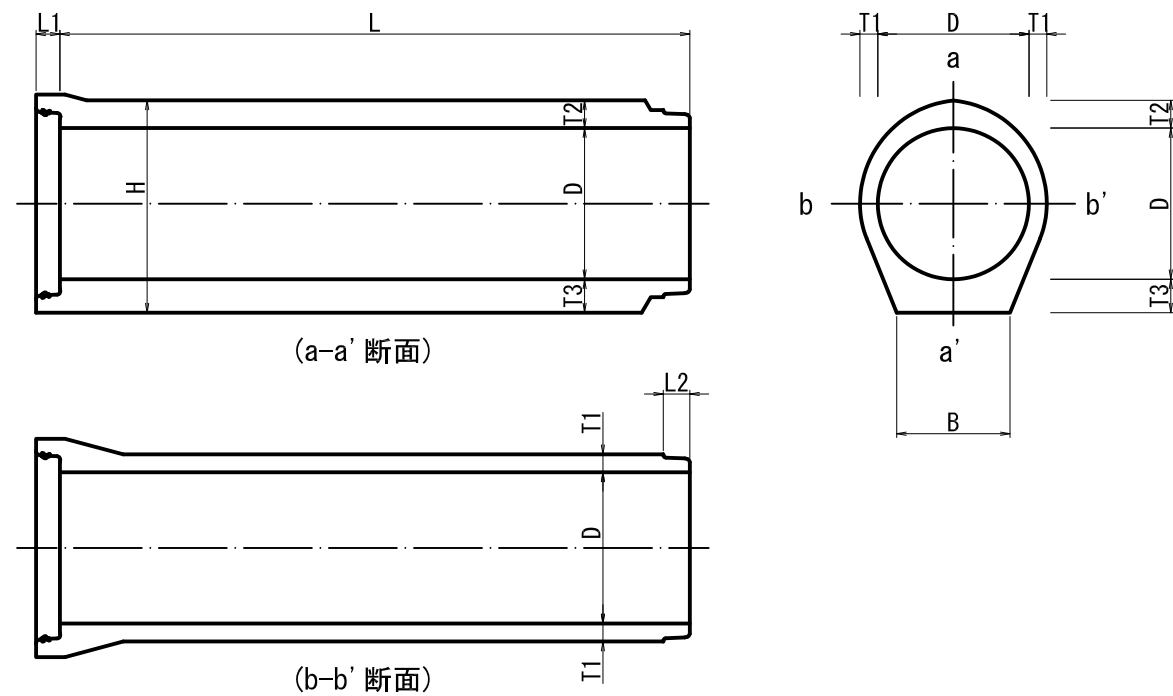


注) 勾配は15%までとする。

特記事項

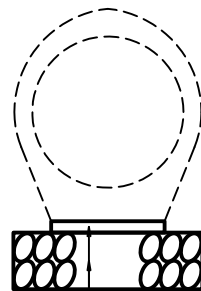
- ・ $\sigma c k = 30N/mm^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は、SD295 及び JIS G 3532 に規定する鉄線とする。

名 称	台付鉄筋コンクリート管	標準設計番号	－
		工種記号	－



参考図

普通地盤の場合



敷モルタル
基礎材

継手形状 VP形

項目 呼び名	寸 法 (mm)									参考質量 (kg)
	D	T1	T2	T3	H	B	L1	L2	L	
VP-150	150	33	48	60	258	120	60	69	1000	66
VP-200	200	38	59	73	332	160	70	76	1000	106
VP-250	250	45	70	84	404	200	69	74	2000	288
VP-300	300	50	69	86	455	240	95	99	2000	381
VP-350	350	54	72	91	513	280	95	101	2000	477
VP-400	400	58	74	98	572	320	95	101	2500	731
VP-450	450	62	96	105	651	360	95	105	2500	893
VP-500	500	65	101	114	715	400	95	105	2500	1,048
VP-600	600	71	110	125	835	450	95	105	2500	1,357
VP-700	700	77	119	136	955	500	110	120	2500	1,686
VP-800	800	83	129	149	1078	550	110	120	2500	2,075
VP-900	900	89	138	163	1201	600	126	136	2500	2,465
VP-1000	1000	95	147	176	1323	650	126	136	2500	2,977
VP-1100	1100	101	157	187	1444	700	126	136	2500	3,340
VP-1200	1200	107	166	200	1566	760	136	146	2500	3,880
許 容 差	日本下水道協会規格 JSWAS A-9 に準用する									－

- ・ VP台付管は継手部のシーل材を施工時に管の差し口に装着する構造のもの。
- ・ φ150及びφ200は、日本下水道協会規格 JSWAS A-9の規格外。

継手形状 BZ形

項目 呼び名	寸 法 (mm)									参考質量 (kg)
	D	T1	T2	T3	H	B	L1	L2	L	
BZ-250	250	45	70	90	410	200	95	99	2000	320
BZ-300	300	50	69	95	464	240	95	99	2000	390
BZ-350	350	54	72	100	522	280	95	101	2000	476
BZ-400	400	58	74	107	581	320	95	101	2500	720
BZ-450	450	62	96	114	660	360	95	105	2500	892
BZ-500	500	65	101	122	723	400	95	105	2500	1,048
BZ-600	600	71	110	133	843	450	95	105	2500	1,339
BZ-700	700	77	119	147	966	550	110	120	2500	1,731
BZ-800	800	83	129	161	1090	630	110	120	2500	2,149
BZ-900	900	89	138	174	1212	700	126	136	2500	2,603
BZ-1000	1000	95	147	188	1335	780	126	136	2500	3,129
許 容 差	日本下水道協会規格 JSWAS A-9 に準用する									－

- ・ BZ台付管は継手部のシール材が、管の受け口にあらかじめ埋め込まれている構造のもの。

特記事項

- ・ 詳細は、「管・函渠型側溝設計資料集（北陸土木コンクリート製品技術協会）」及び「日本下水道協会規格 JSWAS A-9 」による。
- ・ 施工用のアンカー等を設けるなど施工に配慮することができる。

名
称

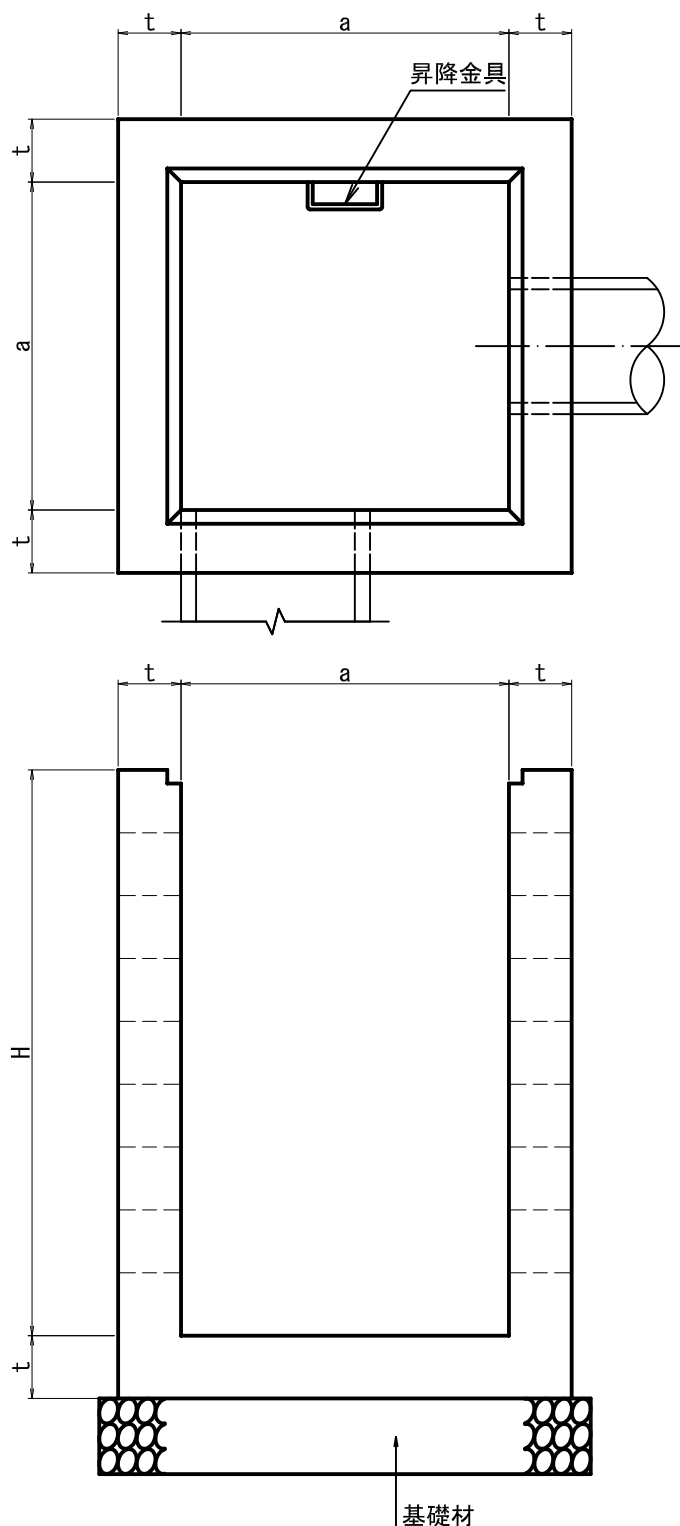
組立型集水枳

標準設計番号

共－Ⅲ－2

工種記号

Ms



呼び名	寸 法 (mm)			種別	内空積 (m ³)	参考質量 (kg)
	H	t	a			
500	500	90	500	B	0.125	327
	600			B	0.150	376
	700			B	0.175	425
	800			B	0.200	474
	900			B	0.225	523
	1000			C	0.250	572
600	500	100	600	C	0.180	454
	600			C	0.216	519
	700			C	0.252	583
	800			C	0.288	647
	900			C	0.324	712
800	600	160	800	C	0.384	1290
	800			D	0.512	1573
	1000			D	0.640	1855
	1200			D	0.768	2138
	1400			D	0.896	2420
1000	1000	190	1000	E	1.000	2888
	1200			E	1.200	3304
	1400			E	1.400	3720
1200	1200	230	1200	E	1.728	5060
	1400			F	2.016	5665
	1600			F	2.304	6270
許容差	±10	+8,-4	±10		—	—

特記事項

- ・ $\sigma_c k = 24 \text{ N/mm}^2$ 以上。
- ・ 枳の組合せは、エポキシ系接着剤等を用いて接合する。
- ・ 1面に1箇所の流出入孔を原則とする。
- ・ 内高が1.2m以上の場合は、必要な位置に昇降金具を取り付ける。
- ・ 蓋の強度は、開孔部強度を十分考慮すること。

種別	内空積 (m ³)			
B	0.10	以上	0.25	未満
C	0.25	以上	0.50	未満
D	0.50	以上	1.00	未満
E	1.00	以上	2.00	未満
F	2.00	以上	3.00	未満

名
称

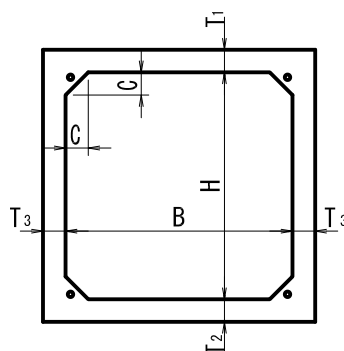
PCボックスカルバート

標準設計番号

共－Ⅳ－1

工種記号

BX (P)



呼び名 B×H	150・300型						600型					
	寸法 (mm)					参考質量 (kg)	寸法 (mm)					参考質量 (kg)
	T ₁	T ₂	T ₃	C	L		T ₁	T ₂	T ₃	C	L	
600×600	125	125	125	100	2000	1920	125	125	125	100	2000	1920
800×800	125	125	125	100	2000	2420	125	125	125	100	2000	2420
1000×1000	125	125	125	150	2000	3040	150	150	150	150	2000	3680
1000×1500	125	125	125	150	2000	3660	150	150	150	150	2000	4430
1200×1200	125	125	125	150	2000	3540	150	150	150	150	2000	4280
1500×1000	150	150	150	150	2000	4430	150	150	150	150	2000	4430
1500×1500	150	150	150	150	2000	5180	150	150	150	150	2000	5180
1800×1500	150	150	150	150	2000	5630	180	180	180	150	2000	6810
1800×1800	150	150	150	150	2000	6080	180	180	180	150	2000	7350
2000×1500	150	150	150	150	2000	5930	200	200	200	150	2000	8030
2000×2000	150	150	150	150	2000	6680	200	200	200	150	2000	9030
2300×1500	180	180	180	150	2000	7710	230	230	230	150	2000	10020
2300×2000	180	180	180	150	2000	8610	230	230	230	150	2000	11170
2300×2300	180	180	180	150	2000	9150	230	230	230	150	1500	8900
2500×1500	180	180	180	150	2000	8070	260	260	250	150	1500	8830
2500×2000	180	180	180	150	2000	8970	260	260	250	150	1500	9770
2500×2500	200	200	200	150	2000	11030	260	260	250	150	1500	10710
2800×1500	200	200	200	200	2000	9800	280	280	280	200	1500	10510
2800×2000	200	200	200	200	2000	10800	280	280	280	200	1500	11560
2800×2800	200	200	200	200	1500	9300	280	280	280	200	1000	8820
3000×2000	250	250	200	200	1500	9680	350	350	300	200	1000	9500
3000×2500	250	250	200	200	1500	10430	350	350	300	200	1000	10250
3000×3000	250	250	250	200	1500	12490	350	350	300	200	1000	11000
3500×2500	300	300	250	300	1000	9580	380	380	300	300	1000	11990
許 容 差	呼び名					内幅及び内高		厚さ			有効長	
	600×600～800×800					± 4		+4, -2			+10, -5	
	1000×1000～2500×2500					± 6		+6, -3				
	2800×1500～3000×3000					± 7		+6, -4				
	3500×2500					±10		+8, -4				

注) 1. 150型、300型、600型の適用土被り (h) は、150型では $0.2\text{m} \leq h \leq 1.5\text{m}$
 300型では $1.5\text{m} < h \leq 3.0\text{m}$ 、600型では $3.0\text{m} < h \leq 6.0\text{m}$ の場合を示す。

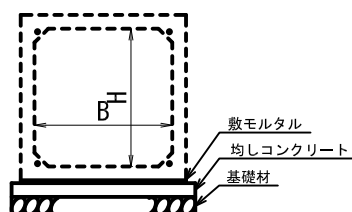
2. 有効長は、目地代を考慮し (L-5mm) とする。

3. L (目地代を含む) は1500mm、1000mmとすることができる。

特記事項

- ・ 詳細は、「プレキャストボックスカルバート設計施工要領・同解説 (日本PCボックスカルバート製品協会)」による。
- ・ $\sigma_{ck} = 40\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は、SD295またはSD345とする。
- ・ 基礎にコンクリート基礎版 (共-40) を使用することができる。

参考図



名
称

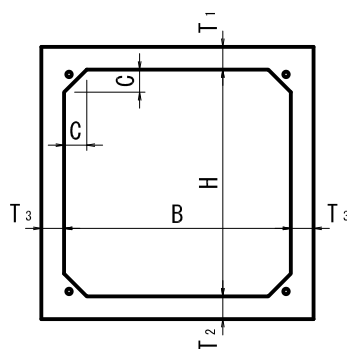
RCボックスカルバート

標準設計番号

共－Ⅳ－１

工種記号

BX (R)



呼び名 B×H	寸法(mm)					参考質量 (kg)
	T ₁	T ₂	T ₃	C	L	
600×600	130	130	130	100	2000	2000
800×800	130	130	130	100	2000	2520
1000×1000	130	130	130	150	2000	3160
1000×1500	130	130	130	150	2000	3810
1200×1200	130	130	130	150	2000	3680
1500×1000	160	160	140	150	2000	4470
1500×1500	160	160	140	150	2000	5170
1800×1500	170	170	150	150	2000	6050
1800×1800	170	170	150	150	2000	6500
2000×1500	180	180	160	200	2000	6980
2000×2000	180	180	160	200	2000	7780
2300×1500	200	200	180	200	1500	6320
2300×2000	200	200	180	200	1500	6990
2300×2300	200	200	180	200	1500	7400
2500×1500	220	220	200	200	1500	7340
2500×2000	220	220	200	200	1500	8090
2500×2500	220	220	200	200	1500	8840
2800×1500	240	240	220	200	1000	5740
2800×2000	240	240	220	200	1000	6290
2800×2800	240	240	220	200	1000	7170
3000×2000	260	260	240	300	1000	7370
3000×2500	260	260	240	300	1000	7970
3000×3000	260	260	240	300	1000	8570
3500×2500	310	310	250	300	1000	9780
許 容 差	呼び名		内幅及び内高		厚さ	有効長
	600×600～800×800		± 4		+4, -2	+10, -5
	1000×1000～2500×2500		± 6		+6, -3	
	2800×2000～3000×3000		± 7		+6, -4	
	3500×2500		±10		+8, -4	

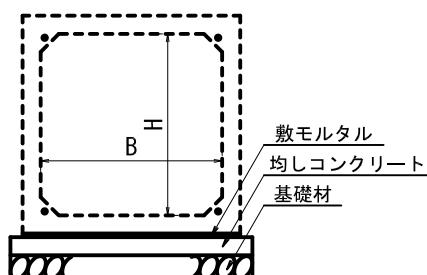
注) 1. 適用土被り (h) は、 $0.2\text{m} \leq h \leq 3.0\text{m}$

2. L (目地代を含む) は1500mm、1000mmとすることができる。

特記事項

- ・ 詳細は、「プレキャストボックスカルバート設計・施工マニュアル（全国ボックスカルバート協会）」による。
- ・ $\sigma_{ck} = 35\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は、SD295またはSD345とする。
- ・ 基礎にコンクリート基礎版（共－40）を使用することができる。

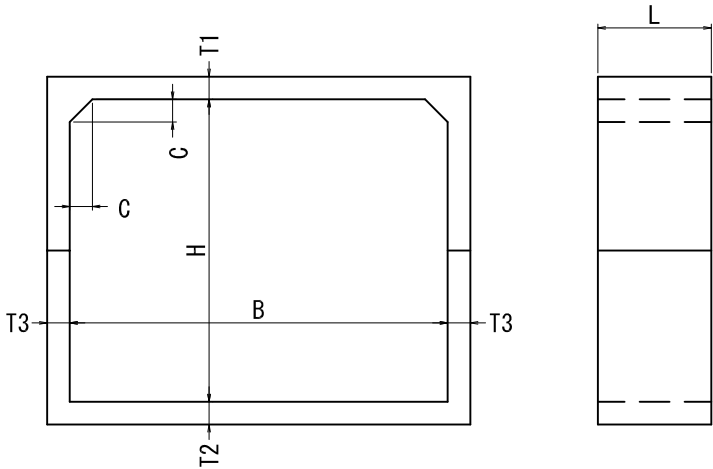
参考図



名 称	大型ボックスカルバート I 型その1	標準設計番号	共－IV－2
		工種記号	LBX（I）

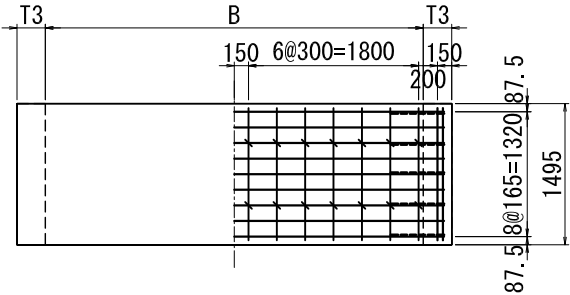
特記事項

- ・ $\sigma_{ck}=40\text{N/mm}^2$
- ・鉄筋はSD295またはSD345とする。
- ・上下部材の接合は機械式継手にて行う。

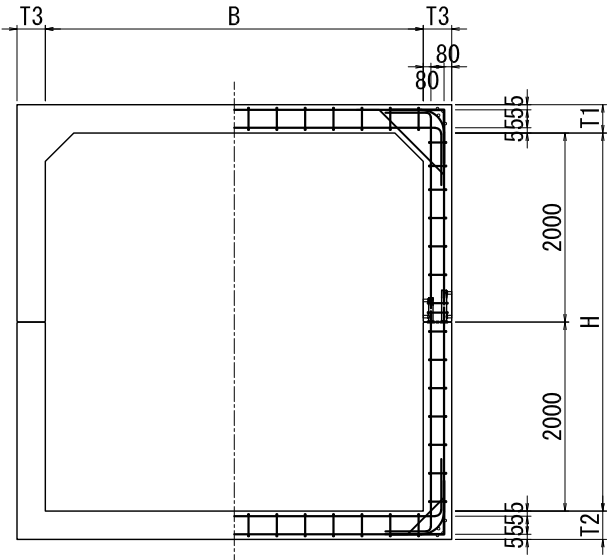


土かぶり	呼び名		製品寸法 (mm)					1セット質量 (t)
			T1	T2	T3	C	L	
1.0m	4000	× 3000	300	300	300	300	1495	17.4
	4000	× 4000	300	300	300	300	1495	19.6
	4000	× 5000	300	300	300	300	1495	21.9
	4500	× 3000	300	300	300	300	1495	18.5
	4500	× 4000	300	300	300	300	1495	20.7
	4500	× 5000	300	350	350	300	1495	26.0
	5000	× 3000	300	300	300	300	1495	19.6
	5000	× 4000	300	350	300	300	1495	22.9
	5500	× 3000	300	300	350	300	1495	22.1
	5500	× 4000	300	350	350	300	1495	25.9
	6000	× 4000	350	350	350	300	1495	28.3
2.0m	4000	× 3000	300	300	300	300	1495	17.4
	4000	× 4000	300	350	300	300	1495	20.5
	4500	× 3000	300	350	300	300	1495	19.5
	4500	× 4000	350	350	350	300	1495	24.4
	4500	× 5000	350	400	400	300	1495	30.1
	5000	× 3000	350	350	350	300	1495	23.1
	5000	× 4000	350	400	350	300	1495	26.8
	5500	× 3000	350	400	350	300	1495	25.6
3.0m	4000	× 3000	300	350	300	300	1495	18.2
	4000	× 4000	300	350	300	300	1495	20.5
	4500	× 3000	350	400	350	300	1495	22.8
	4500	× 4000	350	400	350	300	1495	25.4
	5000	× 3000	350	400	350	300	1495	24.2
	5000	× 4000	400	450	400	300	1495	30.7
	5500	× 3000	400	450	400	300	1495	29.3
許 容 差	±10		+8, -4			—	+10, -5	

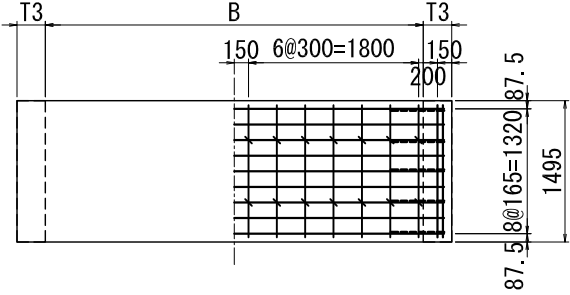
頂版平面図
外 側



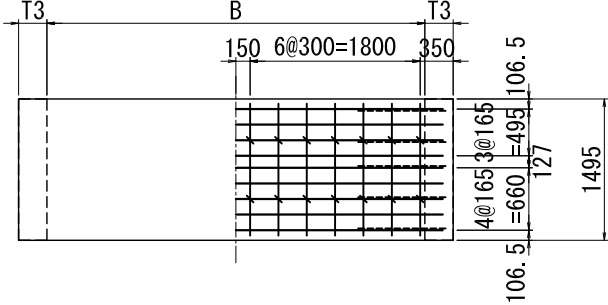
断 面 図



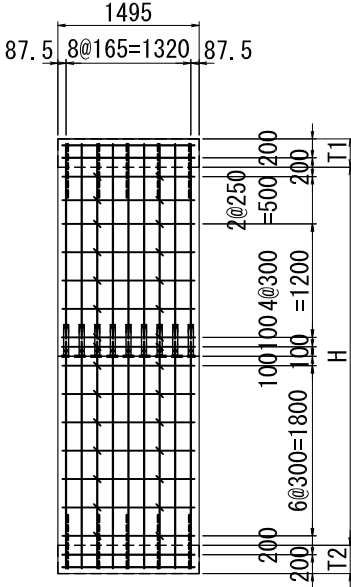
底版平面図
外 側



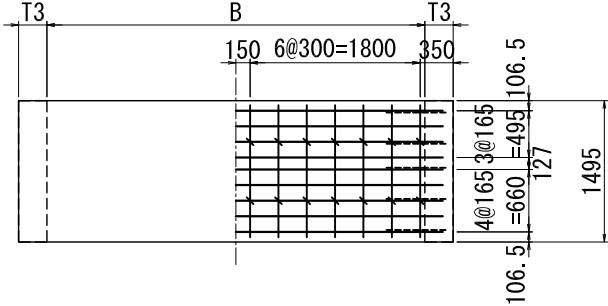
頂版平面図
内 側



側 面 図
外 側



底版平面図
内 側



名称	大型ボックスカルバートⅠ型その2	標準設計番号	共－Ⅳ－2
		工種記号	LBX（Ⅰ）

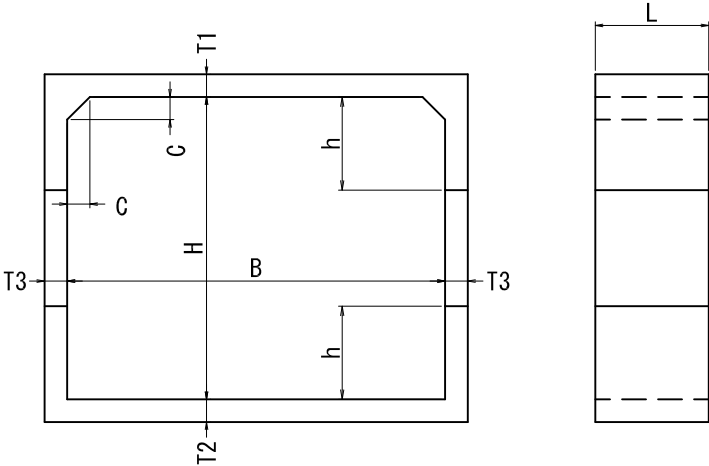
土かぶり	呼び名		頂 版				底 版				側 壁					
			主鉄筋		配力筋		主鉄筋		配力筋		主鉄筋		配力筋		モルタル 充填継手	
	B×H	鉄筋位置	径	本	径	ピッチ	径	本	径	ピッチ	径	本	径	ピッチ	径	本
1.0m	4000 × 3000	外 側	D22	9	D16	300	D22	9	D16	300	D22	9	D16	300	D22	9
		内 側	D25	9	D16	300	D22	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	4000 × 4000	外 側	D22	9	D16	300	D22	9	D16	300	D22	9	D16	300	D22	9
		内 側	D22	9	D16	300	D22	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	4000 × 5000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D22	9	D16	300	D19	9	D16	300	D22	9	D16	300	D22	9
	4500 × 3000	外 側	D22	9	D16	300	D22	9	D16	300	D22	9	D16	300	D22	9
		内 側	D29	9	D16	300	D25	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	4500 × 4000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	4500 × 5000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D22	9	D16	300	D22	9	D16	300	D22	9	D16	300	D22	9
	5000 × 3000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	5000 × 4000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	5500 × 3000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	5500 × 4000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	6000 × 4000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9

土かぶり	呼び名		頂 版				底 版				側 壁					
			主鉄筋		配力筋		主鉄筋		配力筋		主鉄筋		配力筋		モルタル 充填継手	
	B×H	鉄筋位置	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本
2.0m	4000 × 3000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	4000 × 4000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D22	9	D16	300	D25	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	4000 × 5000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D19	9	D16	300	D19	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	4500 × 3000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	4500 × 4000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	4500 × 5000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D22	9	D16	300	D22	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	5000 × 3000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	5000 × 4000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	5500 × 3000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D32	9	D16	250	D16	9	D16	300	D16	9
3.0m	4000 × 3000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	4000 × 4000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	4500 × 3000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	4500 × 4000	外 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D25	9
		内 側	D25	9	D16	300	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	5000 × 3000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D32	9	D16	250	D16	9	D16	300	D16	9
	5000 × 4000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D29	9	D16	300	D32	9	D16	250	D16	9	D16	300	D16	9
	5500 × 3000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D32	9	D16	250	D16	9	D16	300	D16	9

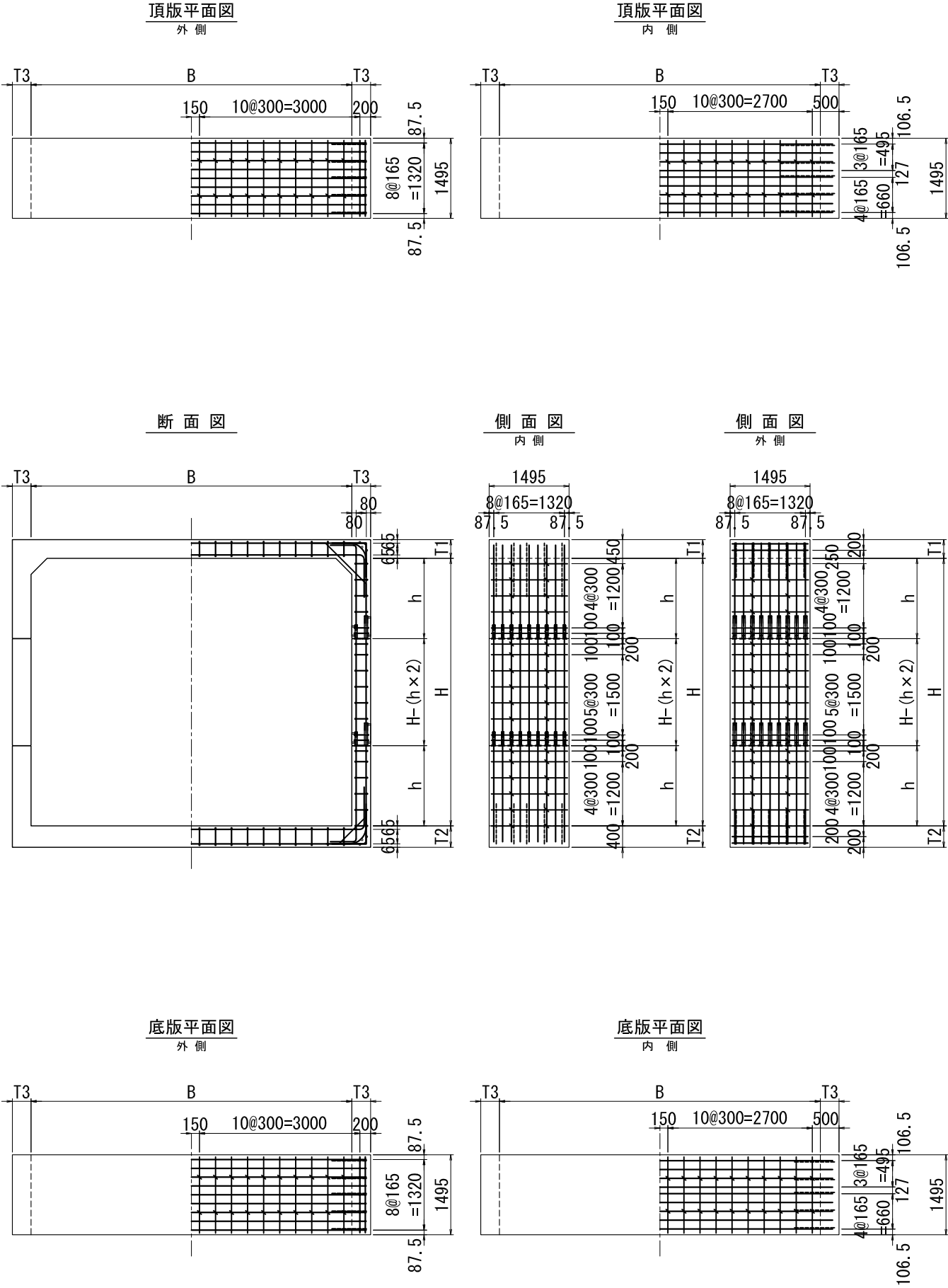
名 称	大型ボックスカルバートⅡ型 その1	標準設計番号	共－Ⅳ－3
		工種記号	LBX（Ⅱ）

特記事項

- ・ $\sigma_{ck}=40\text{N/mm}^2$
- ・ 鉄筋はSD295またはSD345とする。
- ・ 上下部材の接合は機械式継手にて行う。



土かぶり	呼び名			製品寸法 (mm)						1セット質量 (t)
	B	×	H	T1	T2	T3	C	h	L	
1.0m	5000	×	5000	300	350	350	300	1500	1495	27.3
	5500	×	5000	300	350	350	300	1500	1495	28.5
	6000	×	5000	350	400	350	300	1500	1495	32.2
	6500	×	5000	350	450	350	350	1500	1495	35.0
2.0m	5000	×	5000	350	400	400	300	1500	1495	31.6
	5500	×	4000	350	400	350	300	1500	1495	28.2
	5500	×	5000	400	450	400	300	1500	1495	35.3
	6000	×	4000	400	450	400	300	1500	1495	33.9
	6000	×	5000	400	500	400	300	1500	1495	38.2
3.0m	6500	×	5000	450	500	450	350	1500	1495	43.6
	4000	×	5000	350	400	400	300	1500	1495	28.7
	4500	×	5000	350	400	400	300	1500	1495	30.1
	5000	×	5000	400	450	400	300	1500	1495	33.7
	5500	×	4000	400	450	400	300	1500	1495	32.3
	5500	×	5000	450	500	450	300	1500	1495	39.9
	6000	×	4000	450	550	400	300	1500	1495	37.7
	6000	×	5000	500	600	400	300	1000	1495	43.3
許 容 差	±10			+8, -4			—		+10, -5	



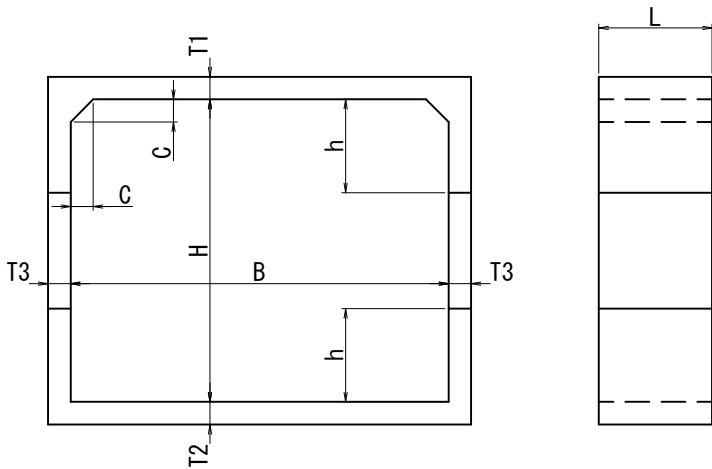
名 称	大型ボックスカルバートⅡ型 その2	標準設計番号	共－Ⅳ－3
		工種記号	LBX（Ⅱ）

土かぶり	呼び名		頂 版				底 版				側 壁					
			主鉄筋		配力筋		主鉄筋		配力筋		主鉄筋		配力筋		モルタル 充填継手	
	B×H	鉄筋位置	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本
1.0m	5000 × 5000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D19	9	D16	300	D19	9
	5500 × 5000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D29	9	D16	300	D25	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	6000 × 5000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	6500 × 5000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
2.0m	5000 × 5000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	5500 × 4000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D32	9	D16	250	D16	9	D16	300	D16	9
	5500 × 5000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	6000 × 4000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D32	9	D16	250	D16	9	D16	300	D16	9
	6000 × 5000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	6500 × 5000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D32	9	D16	250	D16	9	D16	300	D16	9

土かぶり	呼び名		頂 版				底 版				側 壁					
			主鉄筋		配力筋		主鉄筋		配力筋		主鉄筋		配力筋		モルタル 充填継手	
	B×H	鉄筋位置	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本
3.0m	4000 × 5000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D19	9	D16	300	D19	9	D16	300	D22	9	D16	300	D22	9
	4500 × 5000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D22	9	D16	300	D25	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	5000 × 5000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D25	9	D16	300	D25	9	D16	300	D16	9	D16	300	D16	9
	5500 × 4000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D32	9	D16	250	D16	9	D16	300	D16	9
	5500 × 5000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D29	9	D16	300	D32	9	D16	250	D16	9	D16	300	D16	9
	6000 × 4000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D32	9	D16	250	D16	9	D16	300	D16	9
	6000 × 5000	外 側	D29	9	D16	300	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D29	9	D16	300	D32	9	D16	250	D16	9	D16	300	D16	9
	6500 × 5000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	300	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D32	9	D16	250	D16	9	D16	300	D16	9

名 称	大型ボックスカルバートⅢ型 その1	標準設計番号	共－Ⅳ－4
		工種記号	LBX（Ⅲ）

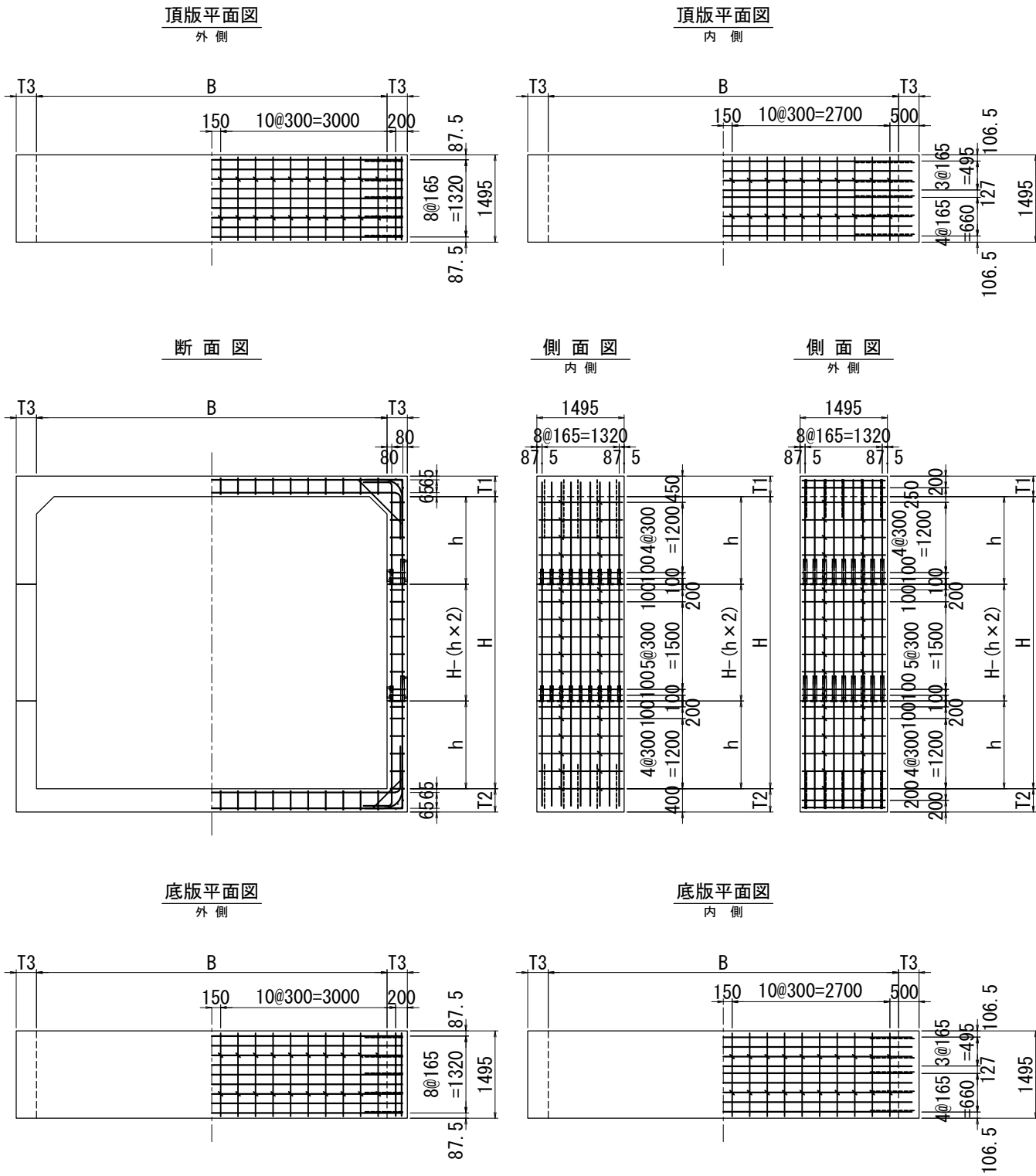
- 特記事項
- ・適用基準：応答変位法(下水道施設2014)
 - ・非線形解析(M-φ要素)
 - ・ $\sigma_{ck}=40\text{N/mm}^2$
 - ・鉄筋はSD295またはSD345とする。
 - ・上下部材の接合は機械式継手にて行う。



土かぶり	呼び名		
	B	×	H
1.0m	6500	×	6000
	7000	×	5000
	7000	×	6000
	7500	×	5000
	7500	×	6000
	8000	×	5000
	8000	×	6000
	8500	×	5000
2.0m	8500	×	6000
	6500	×	6000
	7000	×	5000
	7000	×	6000
	7500	×	5000
	7500	×	6000
	8000	×	5000
	8000	×	6000
3.0m	8500	×	5000
	8500	×	6000
	6500	×	6000
	7000	×	5000
	7000	×	6000
	7500	×	5000
	7500	×	6000
	8000	×	5000
3.0m	8000	×	6000
	8500	×	5000
	8500	×	6000
	8500	×	6000

土かぶり	呼び名			製品寸法 (mm)					
	B	×	H	T1	T2	T3	C	h	L
1.0m	6500	×	6000	-	-	-	-	-	-
	7000	×	5000	-	-	-	-	-	-
	7000	×	6000	-	-	-	-	-	-
	7500	×	5000	-	-	-	-	-	-
	7500	×	6000	-	-	-	-	-	-
	8000	×	5000	-	-	-	-	-	-
	8000	×	6000	-	-	-	-	-	-
	8500	×	5000	-	-	-	-	-	-
2.0m	8500	×	6000	-	-	-	-	-	-
	6500	×	6000	-	-	-	-	-	-
	7000	×	5000	-	-	-	-	-	-
	7000	×	6000	-	-	-	-	-	-
	7500	×	5000	-	-	-	-	-	-
	7500	×	6000	-	-	-	-	-	-
	8000	×	5000	-	-	-	-	-	-
	8000	×	6000	-	-	-	-	-	-
3.0m	8500	×	5000	-	-	-	-	-	-
	8500	×	6000	-	-	-	-	-	-
	6500	×	6000	-	-	-	-	-	-
	7000	×	5000	-	-	-	-	-	-
	7000	×	6000	-	-	-	-	-	-
	7500	×	5000	-	-	-	-	-	-
	7500	×	6000	-	-	-	-	-	-
	8000	×	5000	-	-	-	-	-	-
3.0m	8000	×	6000	-	-	-	-	-	-
	8500	×	5000	-	-	-	-	-	-
	8500	×	6000	-	-	-	-	-	-
	8500	×	6000	-	-	-	-	-	-
許 容 差	±10			+8, -4		-	±10	+10, -5	

- 参考
- 以下の設計条件で設計した場合の部材厚および配筋を提示した。
- ・レベル2地震動の照査
 - ・地域区分：B2(カルバート工指針B地区：新潟県)
 - ・現地盤面から基盤面までの深さ：10m(現地盤面＝底版下面に設定)
 - ・基礎地盤：砂質土(N=15, φ=30° , γ=18kN/m3)
 - ・盛土層：砂質土(N=10, φ=30° , γ=19kN/m3)
 - ・地下水位：なし



名 称	大型ボックスカルバートⅢ型 その2	標準設計番号	共－Ⅳ－4
		工種記号	LBX（Ⅲ）

土かぶり	呼び名		頂 版				底 版				側 壁					
			主鉄筋		配力筋		主鉄筋		配力筋		主鉄筋		配力筋		モルタル 充填継手	
	B×H	鉄筋位置	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本
1. 0m	6500 × 6000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D25	9	D16	250	D22	9	D16	250	D25	9	D16	250	D25	9
	7000 × 5000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D29	9	D16	250	D25	9	D16	250	D22	9	D16	250	D22	9
	7000 × 6000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D29	9	D16	250	D22	9	D16	250	D22	9	D16	250	D22	9
	7500 × 5000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D29	9	D16	250	D22	9	D16	250	D22	9	D16	250	D22	9
	7500 × 6000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D29	9	D16	250	D25	9	D16	250	D22	9	D16	250	D22	9
	8000 × 5000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D25	9	D16	250	D22	9	D16	250	D22	9
	8000 × 6000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D25	9	D16	250	D22	9	D16	250	D22	9
	8500 × 5000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D25	9	D16	250	D22	9	D16	250	D22	9
	8500 × 6000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D25	9	D16	250	D22	9	D16	250	D22	9

土かぶり	呼び名		頂 版				底 版				側 壁					
			主鉄筋		配力筋		主鉄筋		配力筋		主鉄筋		配力筋		モルタル 充填継手	
	B×H	鉄筋位置	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本
2. 0m	6500 × 6000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D25	9	D16	250	D25	9	D16	250	D25	9	D16	250	D25	9
	7000 × 5000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D25	9	D16	250	D25	9
	7000 × 6000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D25	9	D16	250	D25	9
	7500 × 5000	外 側	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9	D16	250	D29	9
		内 側	D32	9	D16	250	D29	9	D16	250	D25	9	D16	250	D25	9
	7500 × 6000	外 側	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
		内 側	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D25	6	D16	250	D25	6
	8000 × 5000	外 側	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
		内 側	D32	6	D16	250	D32	6	D16	250	D22	6	D16	250	D22	6
	8000 × 6000	外 側	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
		内 側	D32	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
	8500 × 5000	外 側	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
		内 側	D32	6	D16	250	D32	6	D16	250	D25	6	D16	250	D25	6
3. 0m	6500 × 6000	外 側	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
		内 側	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D25	6	D16	250	D25	6
	7000 × 5000	外 側	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
		内 側	D32	6	D16	250	D32	6	D16	250	D25	6	D16	250	D25	6
	7000 × 6000	外 側	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
		内 側	D29	6	D16	250	D32	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
	7500 × 5000	外 側	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
		内 側	D32	6	D16	250	D32	6	D16	250	D25	6	D16	250	D25	6
	7500 × 6000	外 側	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
		内 側	D29	6	D16	250	D32	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
	8000 × 5000	外 側	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
		内 側	D32	6	D16	250	D32	6	D16	250	D25	6	D16	250	D25	6
	8000 × 6000	外 側	D32	6	D16	250	D32	6	D16	250	D32	6	D16	250	D32	6
		内 側	D32	6	D16	250	D32	6	D16	250	D29	6	D16	250	D29	6
	8500 × 5000	外 側	D32	6	D19	250	D32	6	D19	250	D32	6	D16	250	D32	6
		内 側	D35	6	D19	250	D35	6	D19	250	D29	6	D16	250	D29	6
	8500 × 6000	外 側	D32	6	D19	250	D32	6	D19	250	D32	6	D16	250	D32	6
		内 側	D35	6	D19	250	D35	6	D19	250	D29	6	D16	250	D29	6

名
称

アーチボックスカルバート

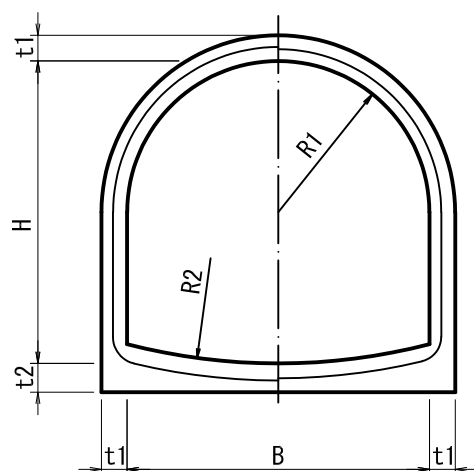
標準設計番号

共－Ⅳ－6

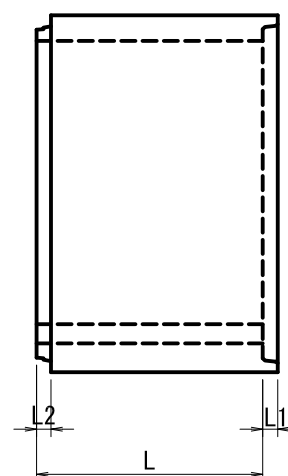
工種記号

ABX

断面図



側面図



寸法表（Ⅰ型・Ⅱ型・特厚型）

呼び名	寸 法 (mm)									参考質量 (kg)
	B	H	L	t1	t2	R1	R2	L1	L2	
1000×1000	1000	1000	2000	120 150	130 180	500	2000	80	75	2570 3380
1200×1200	1200	1200	2000	130 160	140 190	600	2400	80	75	3330 4260
1500×1500	1500	1500	2000	140 180	160 210	750	3000	80	75	4510 5910
1800×1800	1800	1800	2000	160 200	170 230	900	3600	100	95	6050 7810
2000×2000	2000	2000	1500	170 220	190 270	1000	4000	100	95	5430 7310
2200×2200	2200	2200	1500	180 230	200 290	1100	4400	100	95	6310 8460
2500×2500	2500	2500	1500	190 250	210 320	1250	5000	100	95	7550 10490
2800×2800	2800	2800	1000	210 270	230 330	1400	5600	100	95	6220 8310
3000×3000	3000	3000	1000	220 280	240 360	1500	6000	100	95	6970 9380

寸法許容差

内 幅	B, H	t1, t2	L
1000～1200	±6	+4, -2	+10, -5
1500～2000	±8	+6, -3	
2200～3000	±10	+8, -4	

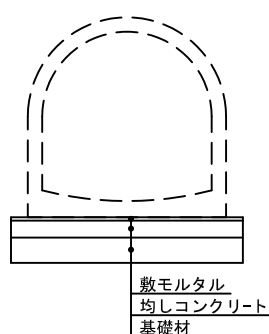
注1 幅に対する高さ比 (H/B) は、0.7, 0.8, 0.9, 1.0, 1.1, 1.2がある。

注2 t1, t2寸法および参考質量について、上段はⅠ・Ⅱ型を、下段は特厚型を示す。

特記事項

- ・ 詳細は、「アーチカルバート設計施工要覧(日本アーチカルバート工業会)」による。
- ・ $\sigma_{ck}=40\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は SD295 とする。

参考図



名
称

大型アーチカルバート

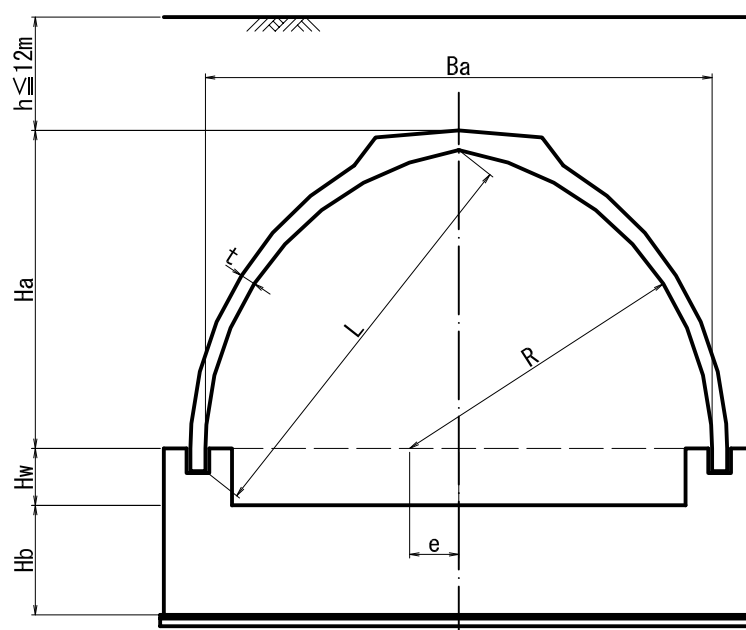
標準設計番号

-

工種記号

-

断 面 図



Ba : 構造内幅 (6m~12m)
 e : 偏心距離
 Ha : 部材外高さ (偏心距離により変化)
 Hw : 縦壁高さ (現場施工)
 Hb : 底版の厚さ (現場施工)

部材タイプ	寸 法 (mm)		
	部材の厚さ t	製品延長 B	部材内半径 R
S	250	2490	4000
A	300	2490	4000 6000
B	400	2490	4000 6000
C	500	1990	6000

寸 法 許 容 差 (mm)		
長さ L	製品延長 B	厚さ t
± 10	± 5	

特記事項

- ・ 詳細は、「大型プレキャストアーチカルバート設計・施工要領」による。
- ・ $\sigma_{ck}=60\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は SD295 または SD345 とする。

名
称

法枠ブロック

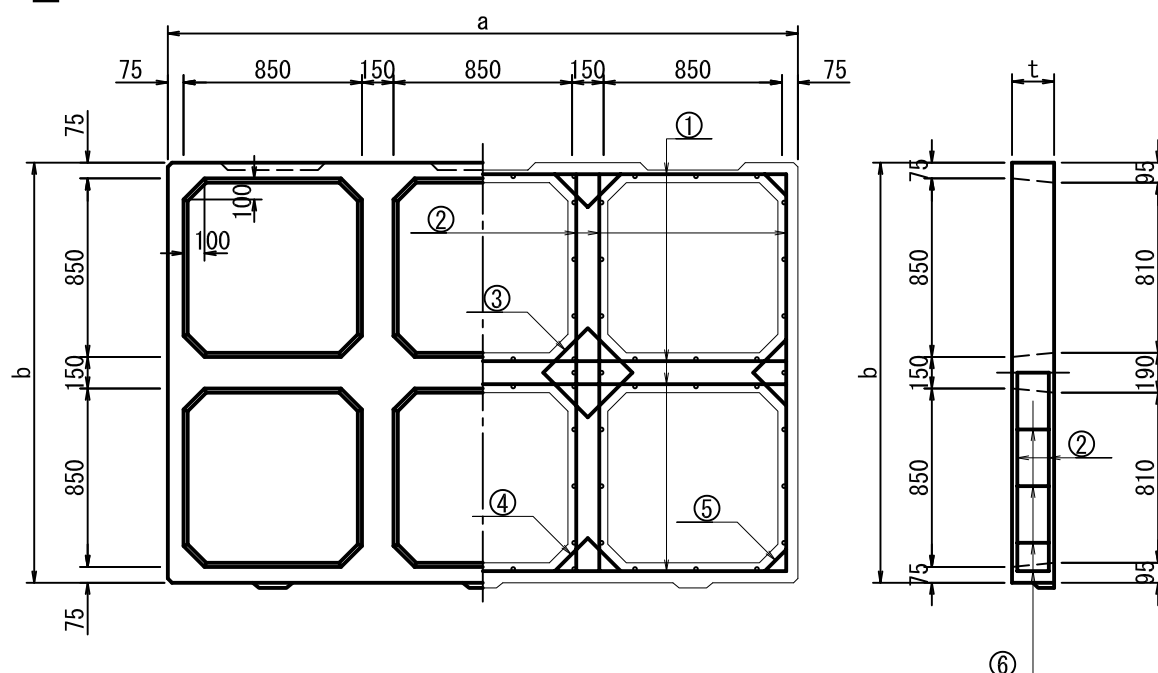
標準設計番号

共－V－1

工種記号

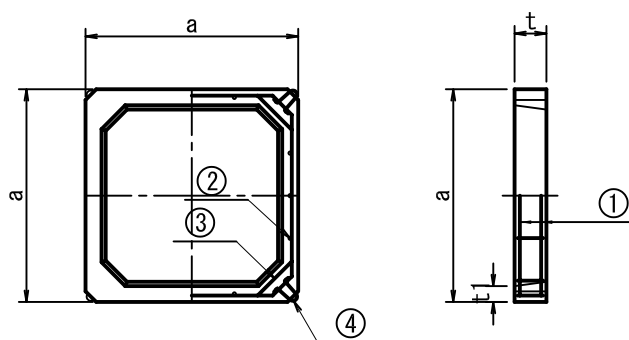
PF I ～PF II

I 型



呼び名	寸 法 (mm)			鉄 筋												参考質量 (kg)
				①		②		③		④		⑤		⑥		
	a	b	t	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	
I 型	3000	2000	200	D10	8	D10	12	4	16	4	24	4	8	4	82	985
許容差	±5			—												—

II 型

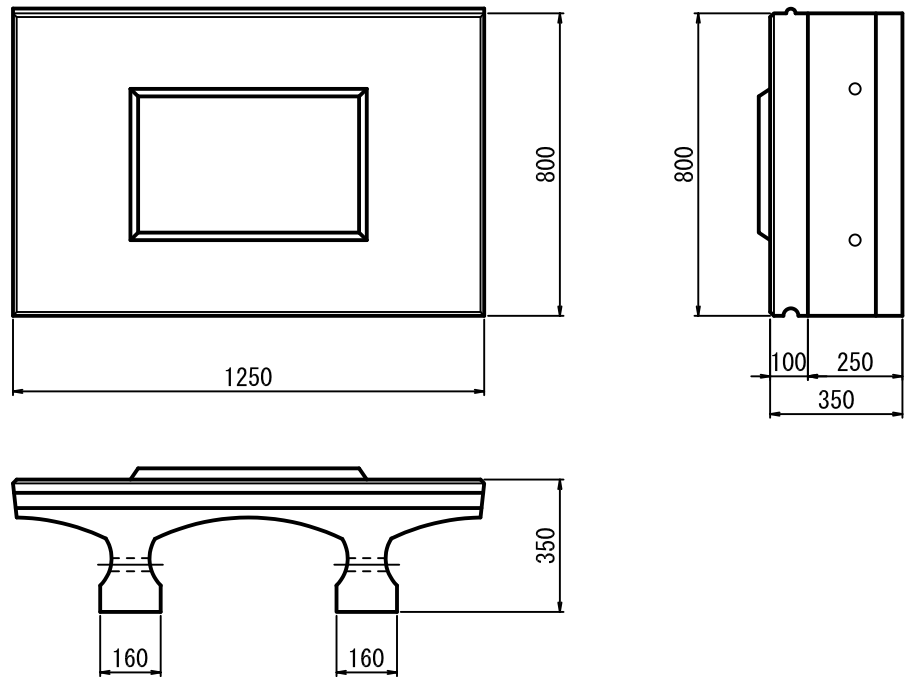


呼び名	寸 法 (mm)			鉄 筋								参考質量 (kg)
				①		②		③		④		
	a	t	t1	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	
Ⅱ型-150	1000	150	75	6	2	4	20	4	8	6	4	118
Ⅱ型-200	1000	200	75	6 4	2 1	4	20	4	8	6	4	158
許容差	±3	+5, -3	±3	—								—

特記事項

- ・ 詳細は、「法枠ブロック設計施工要領(北陸土木コンクリート製品技術協会)」による。
- ・ I 型は $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ 以上、II 型は $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は、SD295及びJIS G 3532に規定する鉄線とする。

名称	積ブロック	標準設計番号	共－VI－1
		工種記号	Rπ1～Rπ2

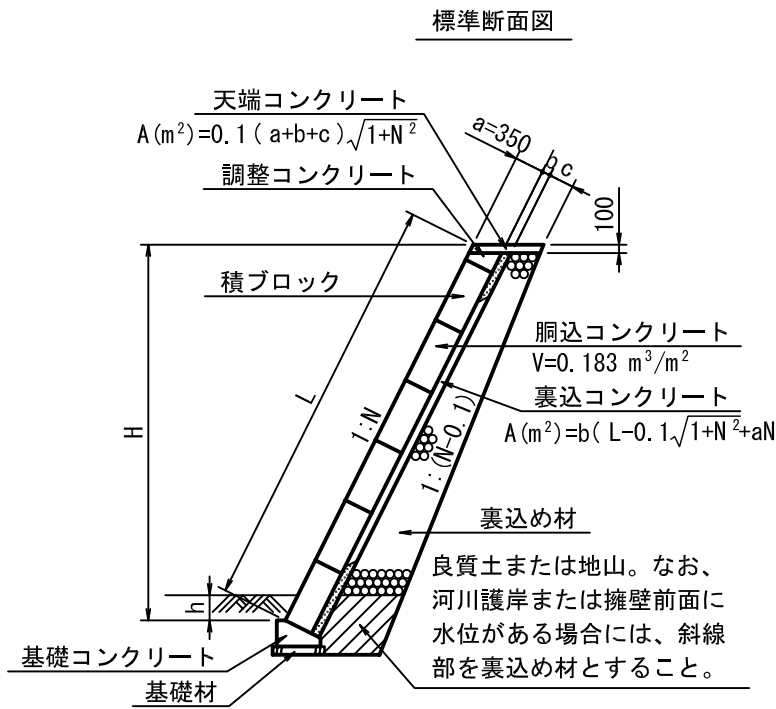


参考質量 (kg)	寸法許容差	
	面	控え
400	± 5	+10, - 5

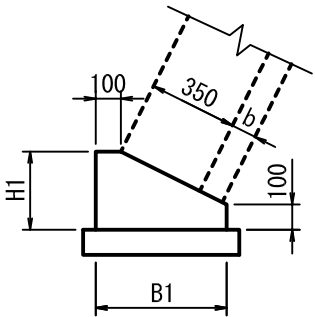
特記事項

- ・ $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 面の模様は自由とする。
- ・ 控長350mm以上500mm未満については、裏込めコンクリートで対応することとする。
- ・ 水抜き孔を設けることができる。
- ・ ブロック形状は、水平積を考慮した形状とすることができる。

参考図表



裏込め材料計算一般式 (m ²)	
擁壁前面に水位がない場合	
$A = \frac{(H-h-0.1)}{2} \left(2c\sqrt{1+N^2} + 0.1(H-h+0.1) \right)$	
河川護岸または擁壁前面に水位がある場合	
$A = \frac{(H+H_1+t-0.1)}{2} \left(0.1^2 + 2c\sqrt{1+N^2} + 0.1(H+H_1+t) \right)$	



延長1m当り				
項目	B1	H1	基礎コンクリート	基礎型枠面積
b	(mm)	(mm)	(m ³)	(m ²)
b= 0cm	430	250	0.083	0.350
b=10cm	520	300	0.144	0.400
b=15cm	550	350	0.136	0.450

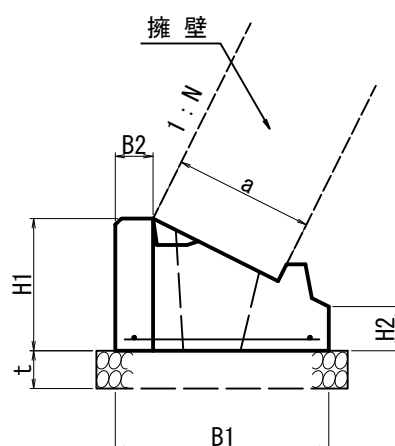
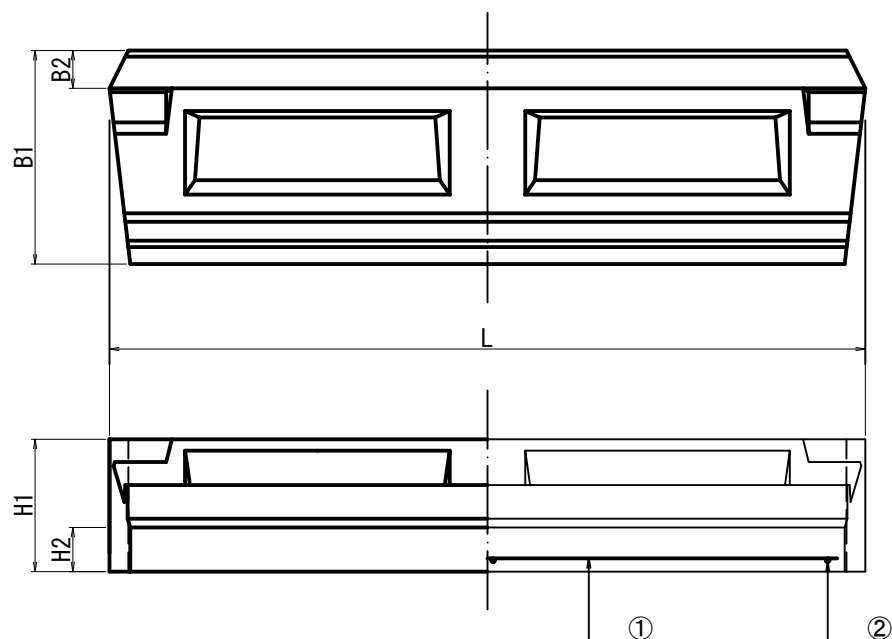
名
称

ブロック積基礎

標準設計番号

共－VI－2

工種記号

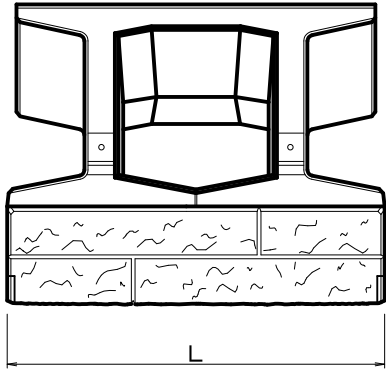
R π 1～R π 2
RM1～RM2

項目 呼び名	寸 法 (mm)						鉄 筋				参 考 質 量 (kg)
	B1	B2	a	H1	H2	L	①		②		
							径	本 数	径	本 数	
H300	520	100	370	300	90	2000	D10	2	D10	3	390
H350	565	100	370	350	117	2000	D10	2	D10	3	510
許容差	±3		—	±3		+5,-3	—				—

特記事項

- ・ $\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 用心鉄筋は、SD295とする。
- ・ ブロックの結合は、専用プレート金具を使用し、間詰コンクリートを打設する。
- ・ 3分・4分等の法面勾配が急になる場合には、均しコンクリートで調整する。

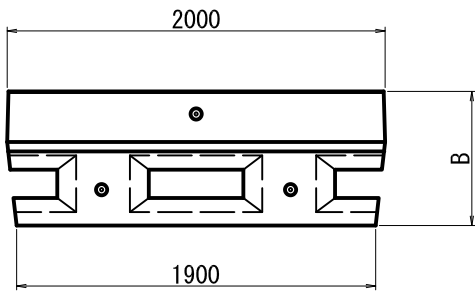
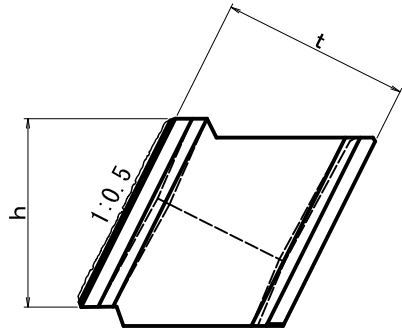
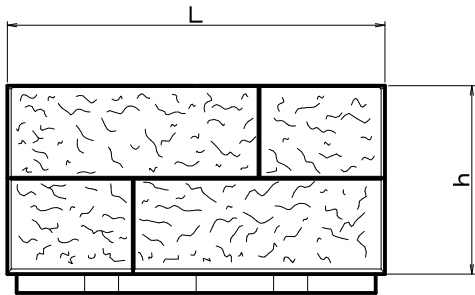
名 称	大型積ブロック	標準設計番号	ー
		工種記号	ー



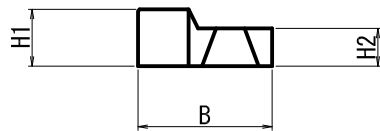
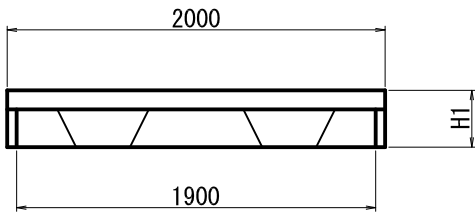
寸 法 (mm)			質 量
t	L	h	
500～	1250～2000	596～1000	350kg/m ² 以上

寸法許容差

t	L, h
+10, -5	±5



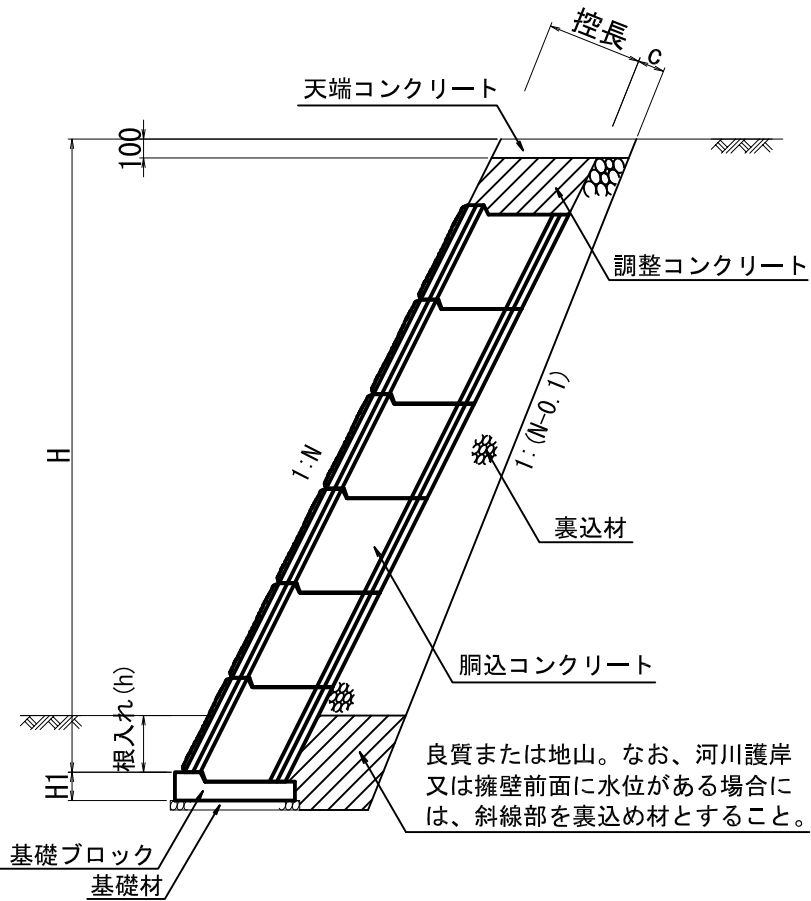
呼び名	寸 法 (mm)			参考質量 (kg)
	H1	H2	B	
50型	300	200	710	650
75型	300	200	990	860
100型	300	200	1270	1050
許 容 差	±3			ー



特記事項

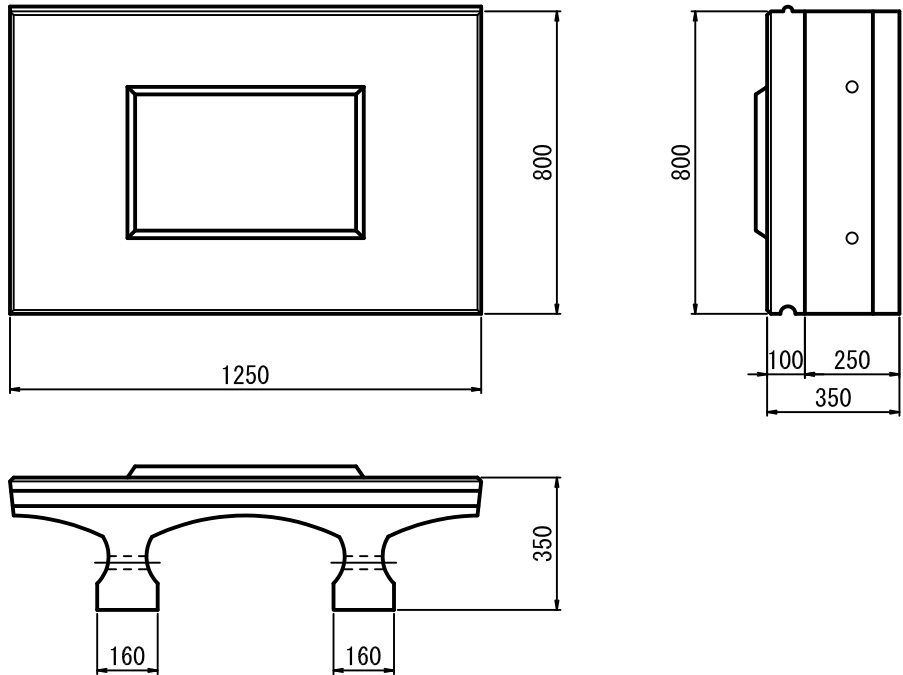
- ・ $\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 表面模様は自由とする。
- ・ 詳細は、「環境配慮型ブロック設計資料(北陸土木コンクリート製品技術協会)」による。

参考図表



裏込め材料計算一般式 (m ²)
擁壁前面に水位がない場合 $A = \frac{(H-h-0.1)}{2} \left(2c\sqrt{1+N^2} + 0.1(H-h+0.1) \right)$
河川護岸または擁壁前面に水位がある場合 $A = \frac{(H+H_1+t-0.1)}{2} \left(0.1^2 + 2c\sqrt{1+N^2} + 0.1(H+H_1+t) \right)$

名 称	張ブロック	標準設計番号	共－Ⅵ－3
		工種記号	Kπ1～Kπ3

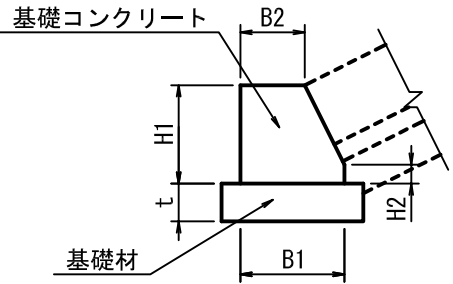
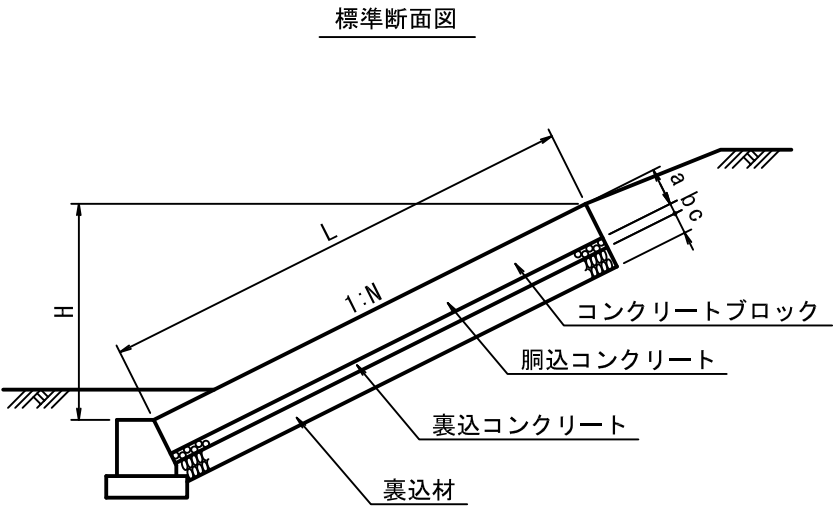


参考質量 (kg)	寸法許容差	
	面	控え
400	± 5	+10, - 5

特記事項

- ・ $\sigma_c k=24N/mm^2$ 以上。
- ・ 面の模様は自由とする。
- ・ 水抜き孔を設けることができる。

参考図



延長1m当り				
項目	B1	B2	H1	H2
N	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)
1.0	700	300	500	100
1.5	560			100
2.0	550			－

名
称

大型平張ブロック

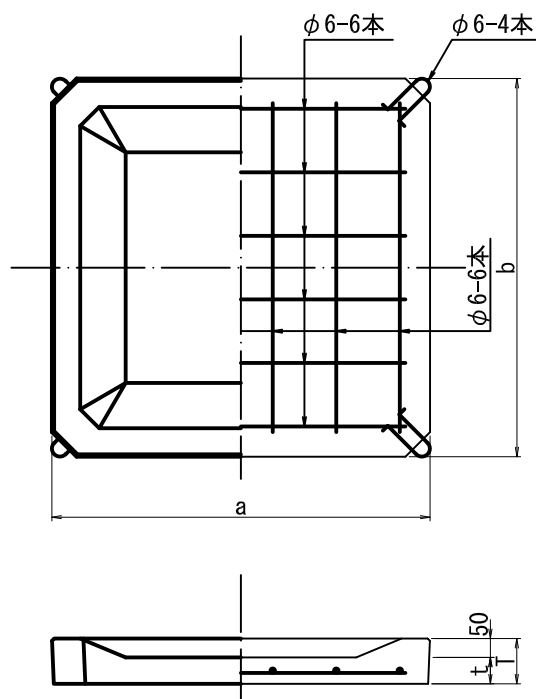
標準設計番号

共－VI－4

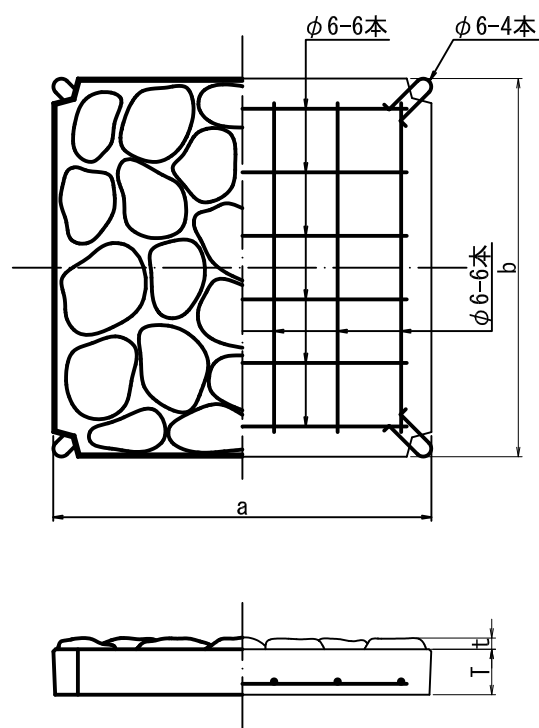
工種記号

FB

I 型



II 型



呼 び 名	寸 法 (mm)				参考質量 (kg)
	a	b	T	t	
I 型	1000	1000	120～250	70～200	200～495
II 型	950～	950～	80～150	25～150	210～735
許 容 差	±3	±3	+5,-3	+5,-3	—

特記事項

- ・ 詳細は、「環境配慮型ブロック設計資料(北陸土木コンクリート製品技術協会)」による。
- ・ $\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 用心鉄筋はJIS G 3532に規定する鉄線とする。
- ・ モルタルや金具を用いてブロック同士を接合する。
- ・ 必要な場合に応じて、流速等に対する性能特性を証明できること。

名
称

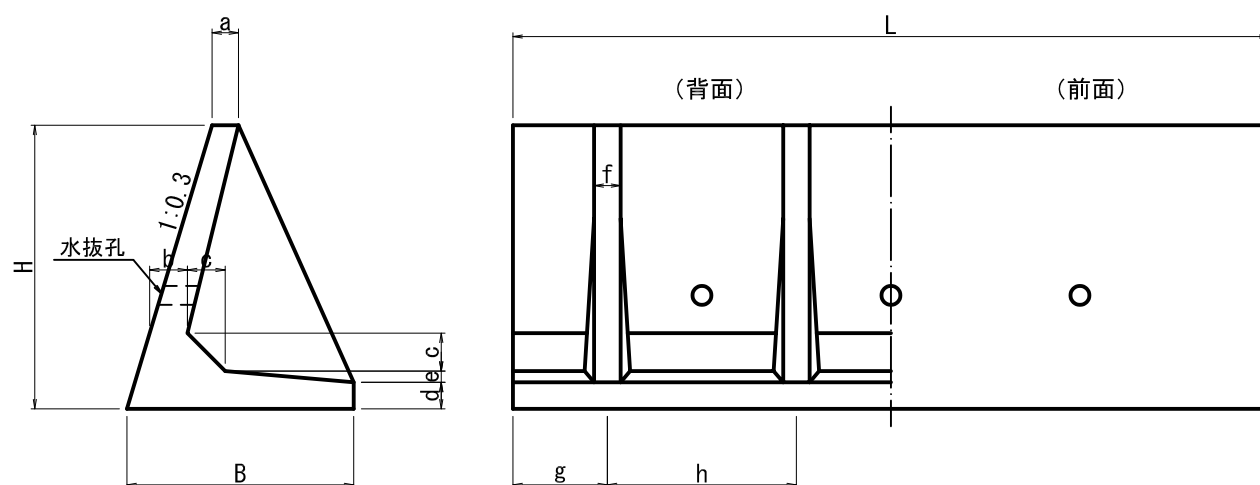
法先ブロック

標準設計番号

共－Ⅶ－1

工種記号

NW

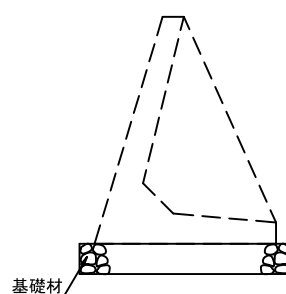


呼び名	寸 法 (mm)											参考質量 (kg)
	H	B	a	b	d	c	e	f	g	h	L	
500	500	450	70	70	70	70	—	70	250	500	2000 1000	355 178
750	750	600	70	100	70	100	30	70	250	500	2000 1000	644 322
許容差	±3					—					+5, -3	—

特記事項

- ・ $\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$ 以上。
- ・ L寸法については、500mmとすることができる。この場合、控壁は中央に1箇所設けること。

参考図表



名
称

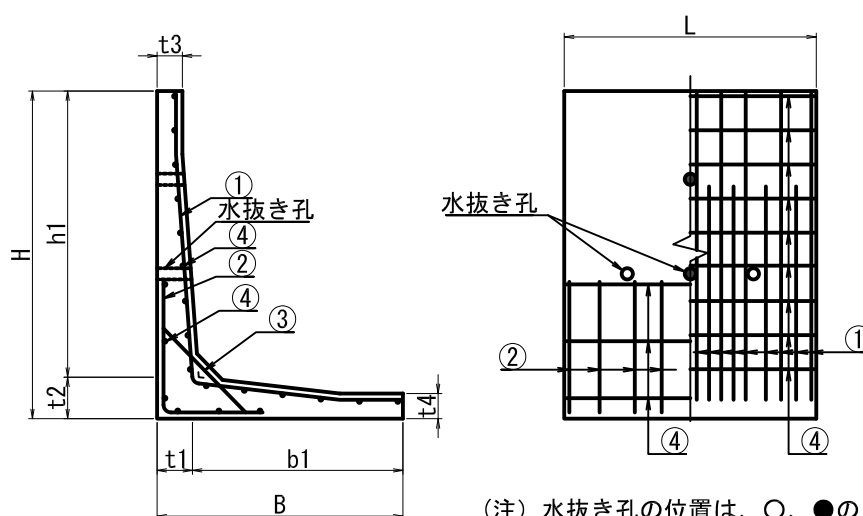
L 型擁壁

標準設計番号

共－Ⅶ－2

工種記号

L W



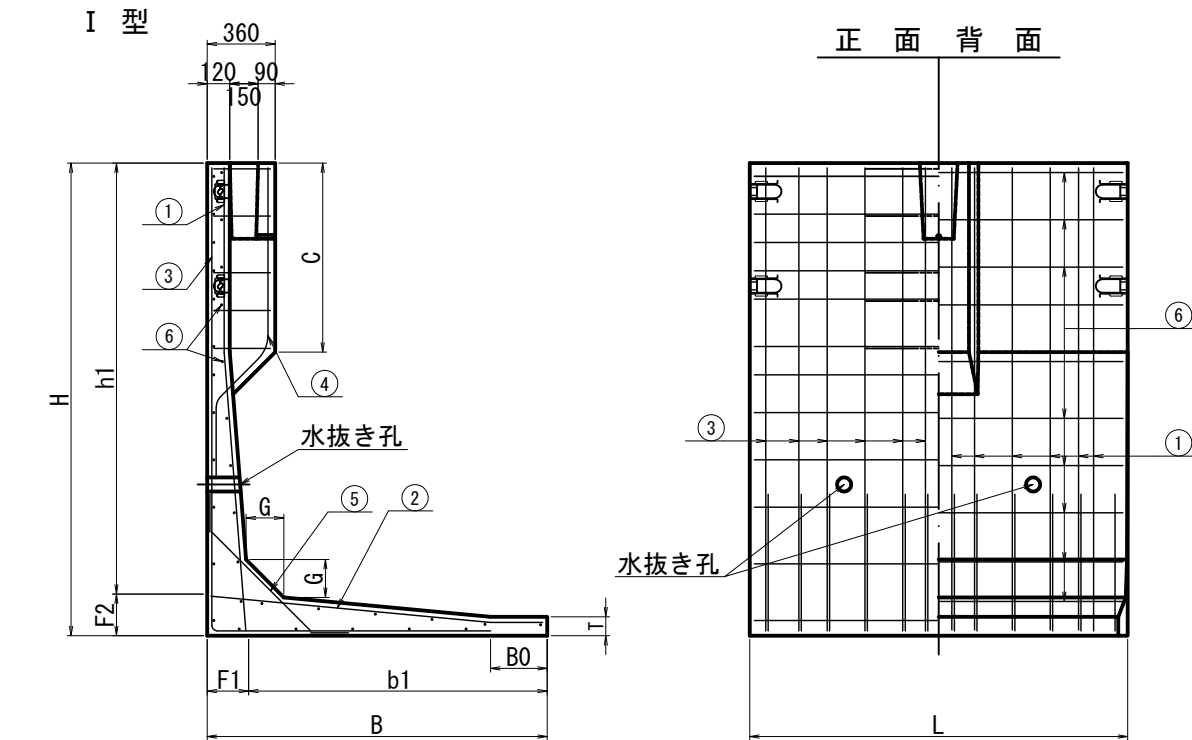
(注) 水抜き孔の位置は、○、●のいずれでもよい。

呼び名		寸 法 (mm)									鉄 筋								参考質量 (kg)			
											①		②		③		④					
		H	B	h ₁	b ₁	t ₁	t ₂	t ₃	t ₄	L	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数				
1000	AI	1000	800	900	700	100	100	100	100	4000	D6	21	D6	11	D6	11	D6	11	1750			
	AII		1000		900																	1950
	BI		850		750																	1800
	BII		1200		1100																	2150
	CI		1250		1150																	2200
1500	AI	1500	1050	1375	925	125	125	100	100	4000	D10	21	D10	11	D10	11	D6	15	2740			
	AII		1300		1175																2990	
	BI		1200		1075																2890	
	BII		1400		1275																3090	
	CI		1550		1425																3240	
2000	AI	2000	1300	1850	1150	150	150	100	100	4000	D10	33	D10	17	D10	17	D6	18	3930			
	AII		1550		1400															4180		
	BI		1500		1350															4130		
	BII		1700		1550															4330		
	CI		1850		1700															4480		
2500	AI	2500	1600	2320	1420	180	180	100	100	4000	D13	26	D13	14	D13	14	D10	22	5460			
	AII		1800		1620															5660		
	BI		1750		1570															5610		
	BII		2000		1820															5860		
	CI		2150		1970															6010		
3000	AI	3000	1850	2775	1625	225	225	100	100	4000	D13	34	D13	18	D13	18	D10	26	7500			
	AII		2100		1875															7750		
	BI		2050		1825															7700		
	BII		2300		2075															7950		
	CI		2450		2225															8100		
3500	AI	3500	2150	3200	1850	300	300	150	150	2000	D13	17	D13	9	D13	9	D10	28	6110			
	AII		2350		2050															6260		
	BI		2350		2050															6260		
	BII		2600		2300															6450		
	CI		2700		2400															6520		
4000	AI	4000	2400	3700	2100	300	300	150	150	2000	D16	17	D16	9	D16	9	D10	34	6670			
	AII		2600		2300															6820		
	BI		2650		2350															6860		
	BII		2900		2600															7050		
	CI		3000		2700															7120		
許容差		+10 - 5		—		+ 5 - 2			+10 - 5		—								—			

特記事項

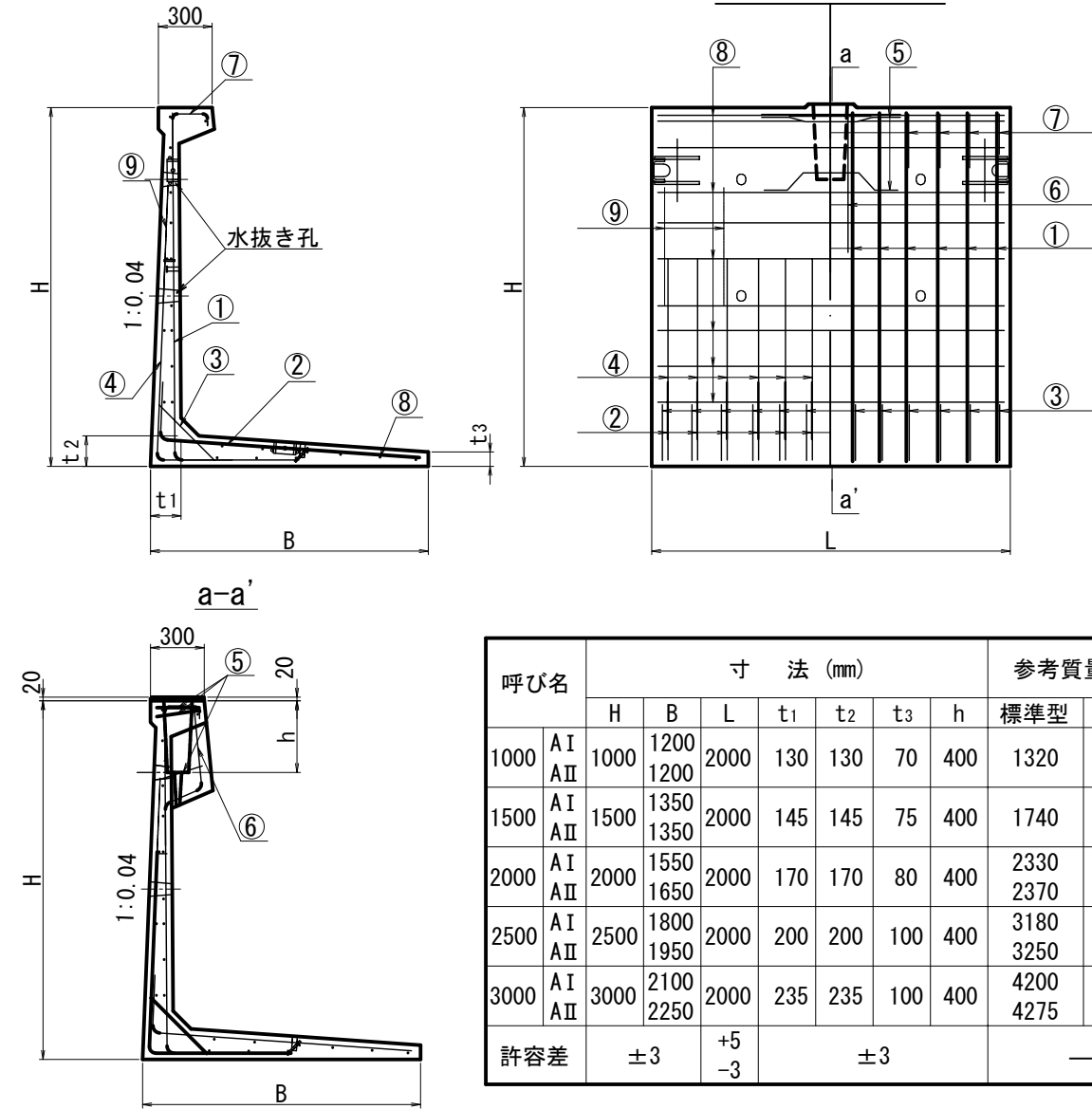
- ・ $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は、SD295とする。
- ・ 底版にグラウト注入用の小径の孔を設けることができる。

名 称	防護柵基礎付L型擁壁	標準設計番号	――
		工種記号	――



呼び名	H	B	L	h1	F1	F2	T	G	C	B0	参考質量 (kg)	最低 連結延長	鉄 筋											
													①		②		③		④		⑤		⑥	
													径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数
1000	1000	1100	2000	850	150	150	90	140	500	100	1290	8m	D16	10	D16	10	D10	10	D16	4	D10	10	D10	4
1100	1100	1100		950					600	100	1370		D16	10	D16	10	D10	10	D16	4	D10	10	D10	5
1200	1200	1150		1050					700	150	1470		D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	5
1300	1300	1200		1150					800	200	1570		D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	5
1400	1400	1250		1250					900	250	1665		D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	6
1500	1500	1300		1350	150	150	90	140	1000	300	1765	6m	D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	6
1600	1600	1350		1450					1100	350	1865		D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	7
1700	1700	1400		1550					1200	400	1965		D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	7
1800	1800	1450		1650					1300	450	2065		D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	7
1900	1900	1500		1750					1400	500	2165		D16	14	D16	14	D10	14	D16	4	D10	14	D10	8
2000	2000	1550		1850	220	220	100	200	1500	550	2265	D16	14	D16	14	D10	14	D16	4	D10	14	D10	8	
2100	2100	1600		1880					600	100	2835	D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	9	
2200	2200	1650		1980					700	150	2940	D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	9	
2300	2300	1700		2080					800	200	3040	D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	9	
2400	2400	1750		2180					900	250	3140	D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	10	
2500	2500	1800		2280					1000	300	3245	D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	10	
2600	2600	1900		2380					1100	400	3370	D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	10	
2700	2700	1950		2480					1200	450	3470	D16	12	D16	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	11	
2800	2800	2000		2580					1300	500	3570	D16	14	D16	14	D10	14	D16	4	D10	14	D10	11	
2900	2900	2050		2680					1400	550	3675	D16	14	D16	14	D10	14	D16	4	D10	14	D10	11	
3000	3000	2100		2780					1500	600	3775	D16	14	D16	14	D10	14	D16	4	D10	14	D10	11	
3100	3100	2200	2830	270	270	130	250	600	200	4780	2m	D16	14	D16	14	D10	14	D16	4	D10	14	D10	11	
3200	3200	2250	2930					700	250	4885		D16	16	D16	16	D10	16	D16	4	D10	16	D10	12	
3300	3300	2300	3030					800	300	4995		D16	16	D16	16	D10	16	D16	4	D10	16	D10	12	
3400	3400	2350	3130					900	350	5105		D16	16	D16	16	D10	16	D16	4	D10	16	D10	13	
3500	3500	2450	3230					1000	450	5245		D19	12	D19	12	D10	12	D16	4	D10	12	D10	13	
3600	3600	2500	3330					1100	500	5350		D19	14	D19	14	D10	14	D16	4	D10	14	D10	13	
3700	3700	2550	3430					1200	550	5460		D19	14	D19	14	D10	14	D16	4	D10	14	D10	14	
3800	3800	2600	3530					1300	600	5570		D19	14	D19	14	D10	14	D16	4	D10	14	D10	14	
3900	3900	2650	3630					1400	650	5675		D19	16	D19	16	D10	16	D19	4	D10	16	D10	14	
4000	4000	2700	3730					1500	700	5785		D19	16	D19	16	D10	16	D19	4	D10	16	D10	15	
許容値	+10 -5			+5 -2							-													

Ⅱ 型



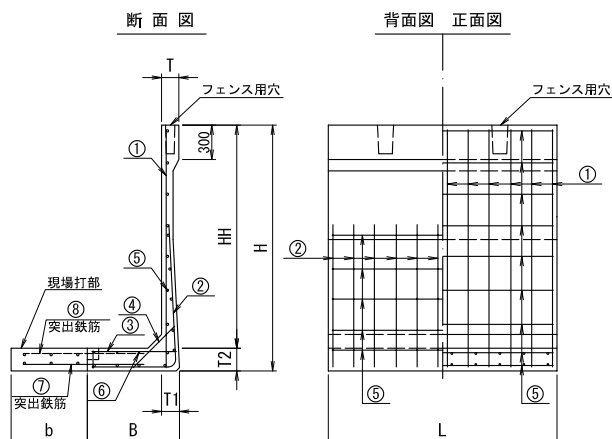
呼び名		寸 法 (mm)							参考質量 (kg)	
		H	B	L	t1	t2	t3	h	標準型	耐雪型
1000	AI AII	1000	1200 1200	2000	130	130	70	400	1320	1319
1500	AI AII	1500	1350 1350	2000	145	145	75	400	1740	1739
2000	AI AII	2000	1550 1650	2000	170	170	80	400	2330 2370	2329 2369
2500	AI AII	2500	1800 1950	2000	200	200	100	400	3180 3250	3179 3249
3000	AI AII	3000	2100 2250	2000	235	235	100	400	4200 4275	4199 4274
許容差		±3	+5 -3	±3					—	

呼び名		鉄 筋																	
		①		②		③		④		⑤		⑥		⑦		⑧		⑨	
		径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数
1000	AⅠ AⅡ	D16	12 14	D16	12 14	D16	12 14	D13	12 14	D13	3	D13	2	D10	8 10	D10	14 D6	1	—
1500	AⅠ AⅡ	D16	14	D16	14	D16	14	D13	14	D16	3	D13	2	D10	10	D10	16	—	—
2000	AⅠ AⅡ	D16	12	D16	12	D16	12	D13	12	D16	3	D13	2	D10	8	D10	22 23	D10	4
2500	AⅠ AⅡ	D16	12	D16	12	D16	12	D13	12	D16	3	D13	2	D10	8	D10	27 28	D10	4
3000	AⅠ AⅡ	D16	14	D16	14	D16	14	D13	14	D16	3	D13	2	D10	10	D10	28 29	D10	4

特記事項

- ・ I 型は、 $\sigma_{ck}=40\text{N/mm}^2$ 以上。Ⅱ 型は、 $\sigma_{ck}=35\text{N/mm}^2$ 以上とする。
- ・ 鉄筋は、SD295及びSD345とする。
- ・ 防護柵の種別はB, C種に対応。
- ・ 耐雪型支柱は設置が可能。
- ・ I 型は基礎水平設置で天端斜切り加工、または、7%以下の勾配施工。
- ・ Ⅱ 型は、15%以下で勾配施工。
- ・ Ⅱ 型は、面の模様は自由とする。

I 型



呼び名	寸 法 (mm)							参考質量 (kg)		
	H	HH	B	T	T1	T2	L	b		
								タイプA	タイプB	
1000	1100	1000	655	150	100	100	2000	500	500	840
1500	1630	1500	807	150	150	130	2000	550	600	1440
2000	2150	2000	808	150	150	150	2000	1000	1100	1790
2500	2700	2500	913	150	200	200	2000	1300	1500	2585
3000	3250	3000	1119	150	250	250	2000	1600	1800	3660
許容差	+10 -5			+5 -2			+10 -5	-		-

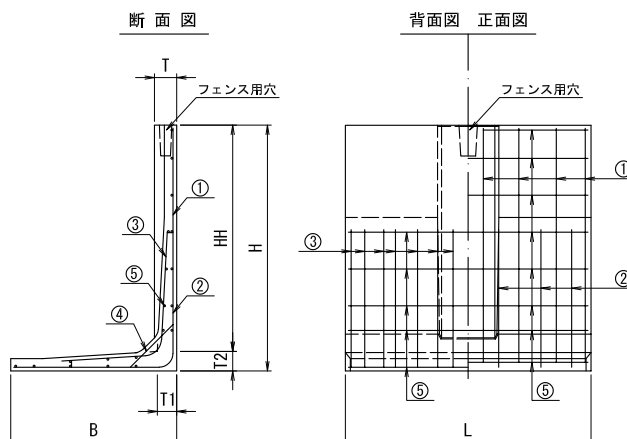
※) 通常条件では、b=タイプA。背面土が無い場合は、b=タイプBとする。

※) 突出鉄筋が複鉄筋の規格は、底版先端部に切欠が付く。

呼び名	鉄筋 (径-本数)								
	タイプ	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
1000	A, B	-	D10- 8	-	D10- 8	D 6- 8	-	D13-10	-
1500	A, B	-	D13-10	-	D10- 8	D 6-11	-	D13-12	-
2000	A	-	D16-12	-	D10- 8	D10-12	-	D16-10	-
	B	D16-14	D16-12	D13- 8	D10- 8	D10-12	D 6- 4	D16-14	-
2500	A	D13-12	D16-12	D10- 8	D10- 8	D10-20	D 6- 3	D19-10	-
	B	D16-10	D16-12	D13-12	D10- 8	D10-20	D 6- 3	D19-10	D16-10
3000	A	D16-10	D16-14	D10- 8	D10- 8	D10-25	D 6- 4	D19-12	-
	B	D16-12	D16-14	D16-12	D10- 8	D10-29	-	D19-12	D16-12

※) 底版現場打部の配力筋は、現場にて配置する。

II 型



呼び名	寸 法 (mm)								参考質量	
	H	HH	B	(B)	T	T1	T2	L	フッ素用穴	フッ素用穴
1000	1000	890	850	750	180	110	110	2000	940	830
1500	1500	1390	1100	1050	180	110	110	2000	1330	1200
2000	2000	1850	1350	1300	180	150	150	2000	1970	1840
2500	2500	2320	1600	1600	340	180	180	2000	2970	2560
3000	3000	2780	1850	1850	340	220	220	2000	3940	3490
許容差	+10 -5				+5 -2			+10 -5	—	—

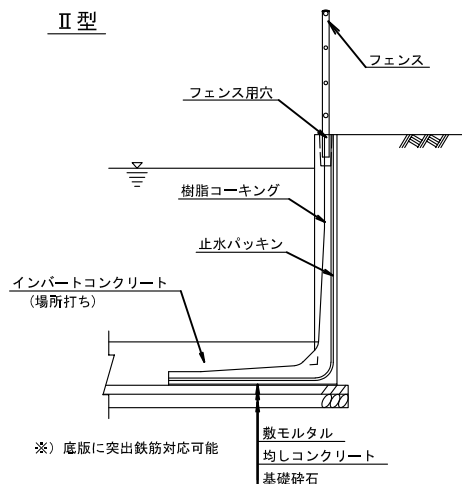
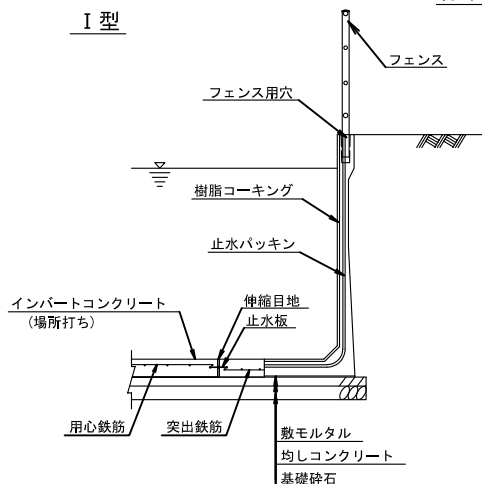
※) (B)はフェンス用穴無の場合

呼び名	鉄筋 (径一本数)					
	タイプ	①	②	③	④	⑤
1000	フス用穴有	D10- 8	D10- 4	-	D10- 8	D10- 4
	フス用穴無	D10- 8	D10- 4	-	D10- 8	D10- 4
1500	フス用穴有	D10- 8	D10- 4	-	D10- 8	D10- 4
	フス用穴無	D10- 8	D10- 4	-	D10- 8	D10- 4
2000	フス用穴有	D13- 8	D10- 6	D10- 8	D10- 8	D10- 15
	フス用穴無	D13- 8	D10- 6	D10- 8	D10- 8	D10- 15
2500	フス用穴有	D16- 6	D13- 4	D13- 8	D13- 8	D10-23
	フス用穴無	D16- 6	D13- 4	D13- 8	D13- 8	D10-23
3000	フス用穴有	D16- 8	D16- 4	D13- 8	D13- 8	D10-29
	フス用穴無	D16- 8	D16- 4	D13- 8	D13- 8	D10-29

※) 呼び名1500以下は、シングル鉄筋の配置である。

参考図表

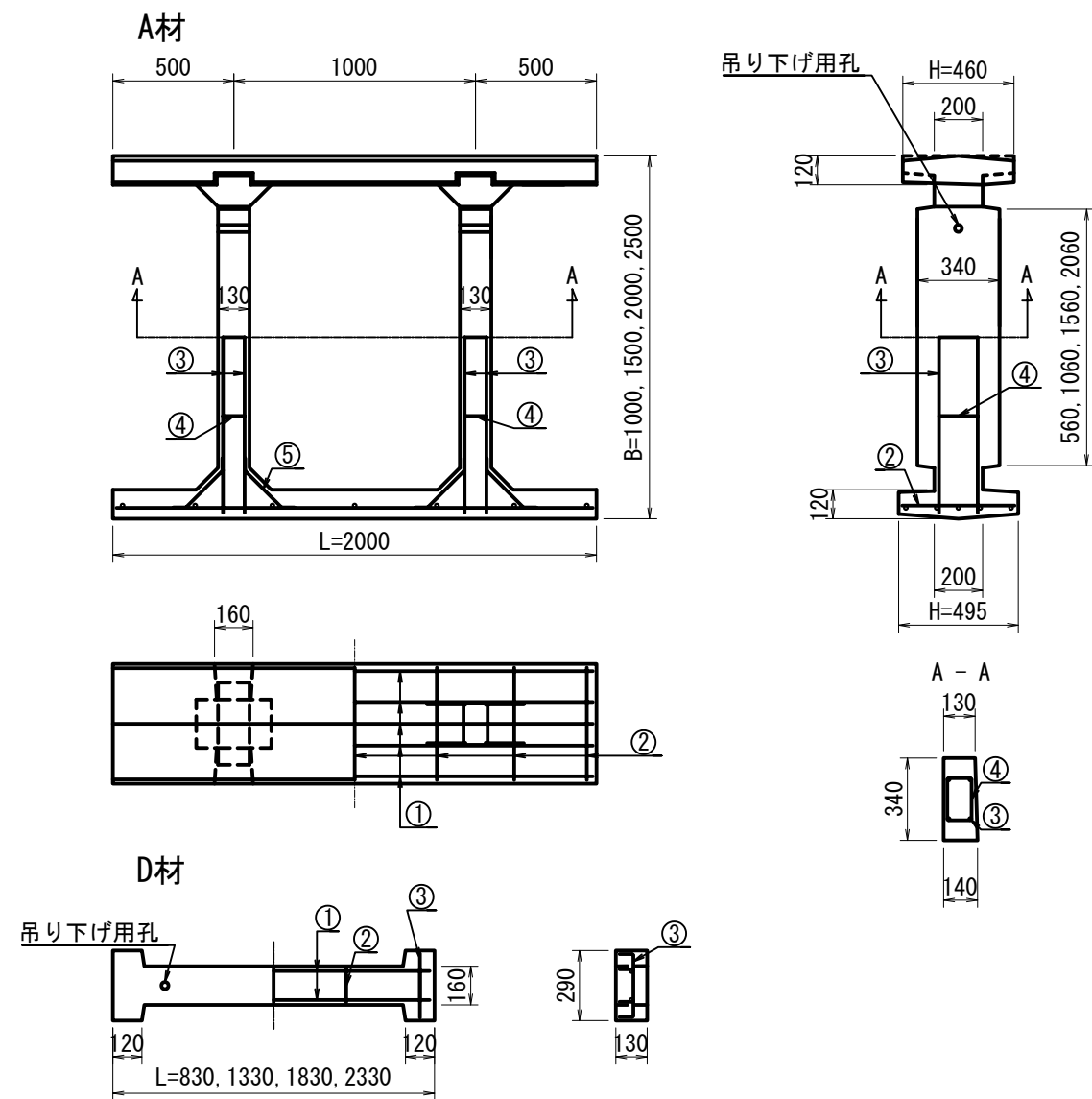
標準施工断面図



特記事項

- ・ I 型は、 $\sigma_{ck}=40\text{N/mm}^2$ 以上。II 型は、 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 製品継手部は、止水パッキンおよび樹脂コーキングにて止水性を有する事。
- ・ 鉄筋は、SD295またはSD345とする。

名称	井桁擁壁(フレーム型)	標準設計番号	共－Ⅶ－4
		工種記号	IW

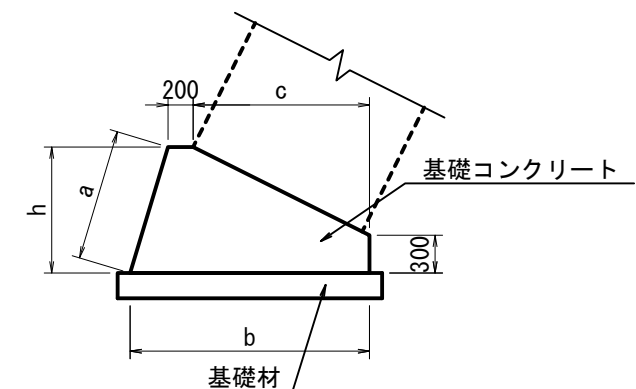
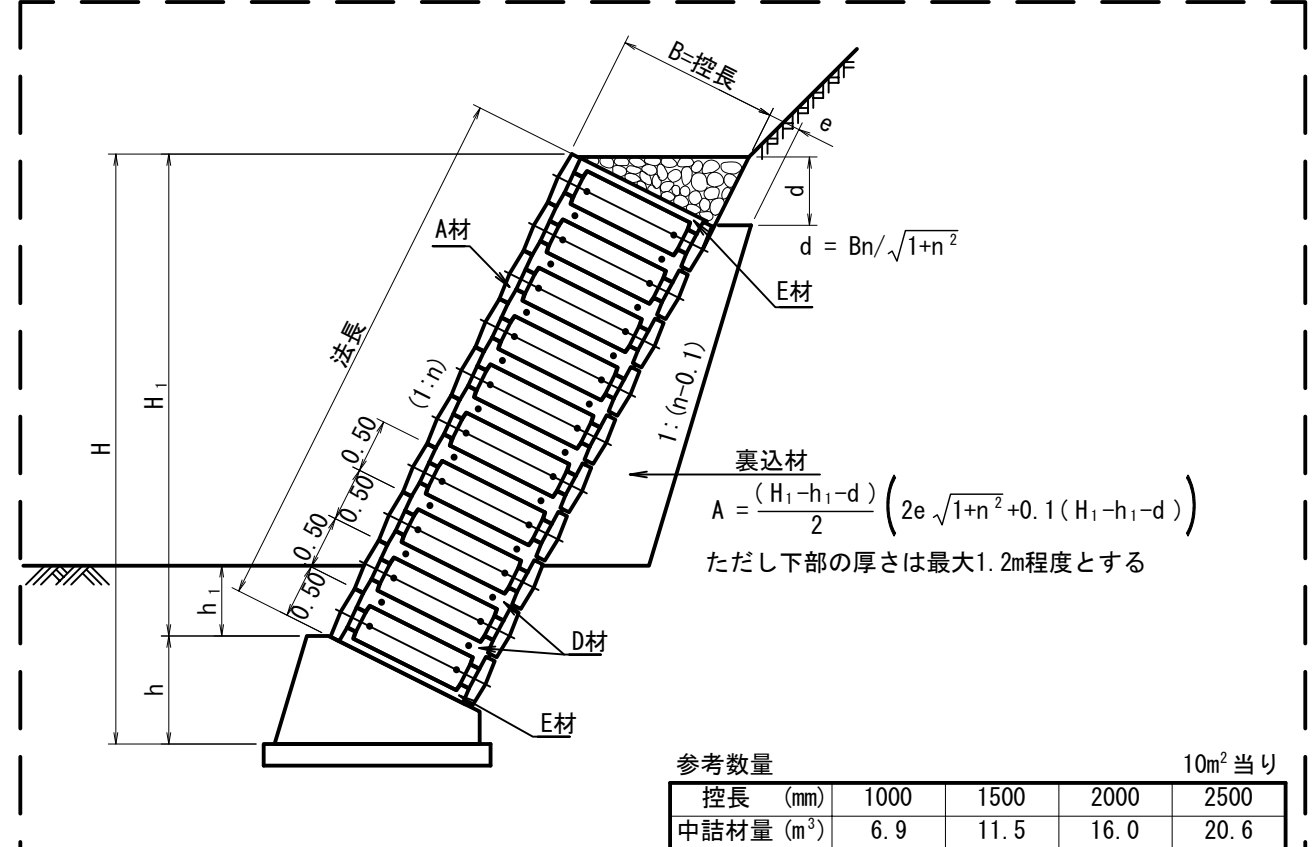


呼び名	寸法 (mm)	鉄筋										参考 質量 (Kg)
		①		②		③		④		⑤		
	B	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数	
A材	1000	D10	10	D10	14	D10	8	5	4	D10	16	638
	1500								6			748
	2000								6			858
	2500								8			969
D材	1000	D10	2	5	2	5	2	-	-	-	-	52
	1500				3							77
	2000				4							102
	2500				5							127
許容差 (mm)		B±3、H±3、L±5										

特記事項

- ・ $\sigma_{ck} = 30\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は、SD295及びJIS G 3532に規定する鉄線とする。

参考図表



控長 (mm)		項目		h (mm)	a (mm)	b (mm)	c (mm)	基礎コン クリート (m ³)	基礎 型枠面積 (m ²)
		n							
1000	0.3	600	608	1300	1000	0.600	0.908		
	0.4	680	687	1250	950	0.636	0.987		
	0.5	750	776	1300	900	0.698	1.076		
1500	0.3	750	757	1800	1500	0.975	1.057		
	0.4	860	883	1800	1400	1.070	1.183		
	0.5	1000	1044	1900	1400	1.260	1.344		
2000	0.3	900	906	2300	2000	1.425	1.206		
	0.4	1060	1089	2350	1900	1.637	1.389		
	0.5	1200	1265	2400	1800	1.830	1.565		
2500	0.3	1020	1031	2750	2400	1.865	1.331		
	0.4	1240	1276	2850	2350	2.244	1.576		
	0.5	1450	1534	3000	2300	2.665	1.834		

名
称

井桁擁壁(組合型)

標準設計番号

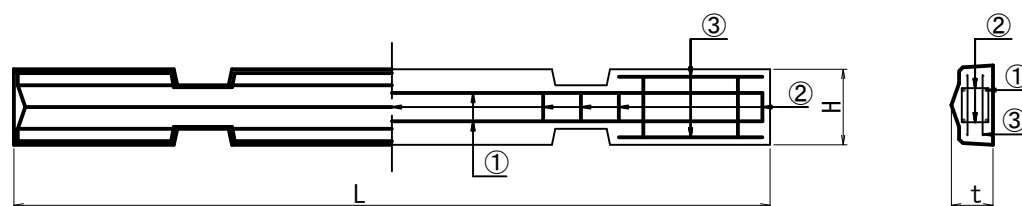
共－Ⅶ－５

工種記号

IC

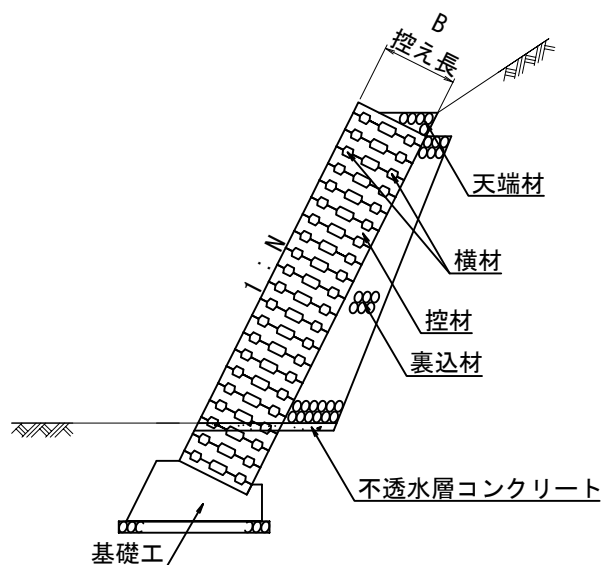
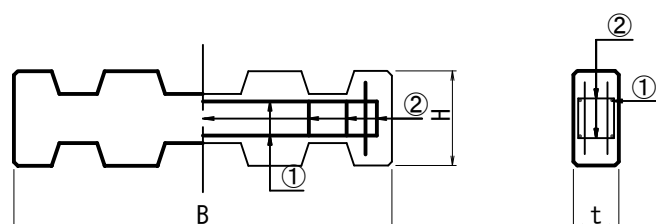
横 材

A 材



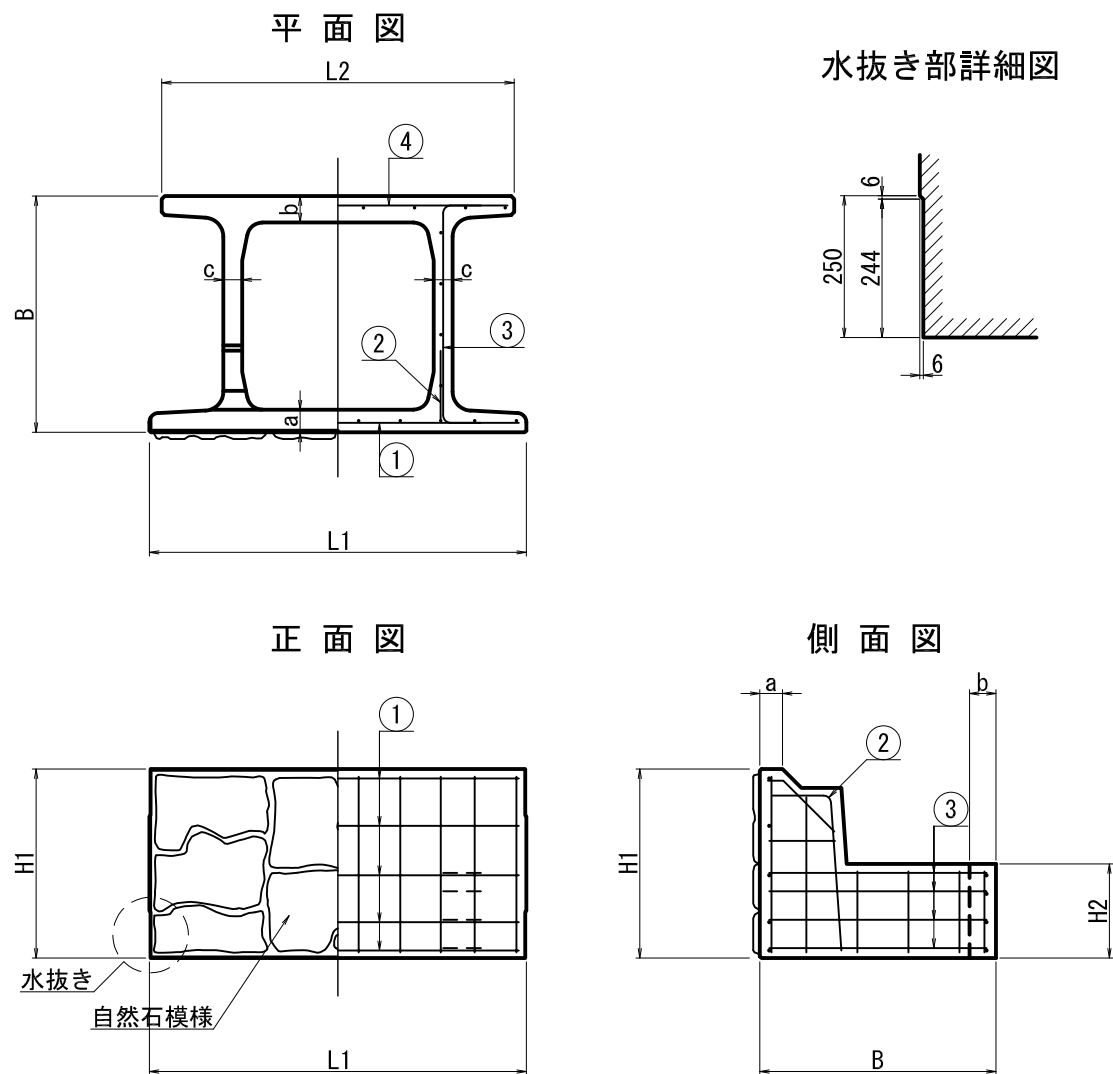
控 材

B 材



呼 び 名		寸 法 (mm)				鉄 筋						参考質量 (kg)
						①		②		③		
		L	B	t	H	径	本 数	径	本 数	径	本 数	
A材	A-1	2000	—	110	210	D10	4	5.0	9	5.0	8	86
	A-2	1250							8			52
	A-3	2250							12			95
B材	B-1	—	1000	120	250	D10	4	5.0	7	—	—	54
	B-2		1660						9			106
	B-3		2320						12			150
許 容 差		+5,-3	+5,-3	+5,-3	+5,-3	—						—

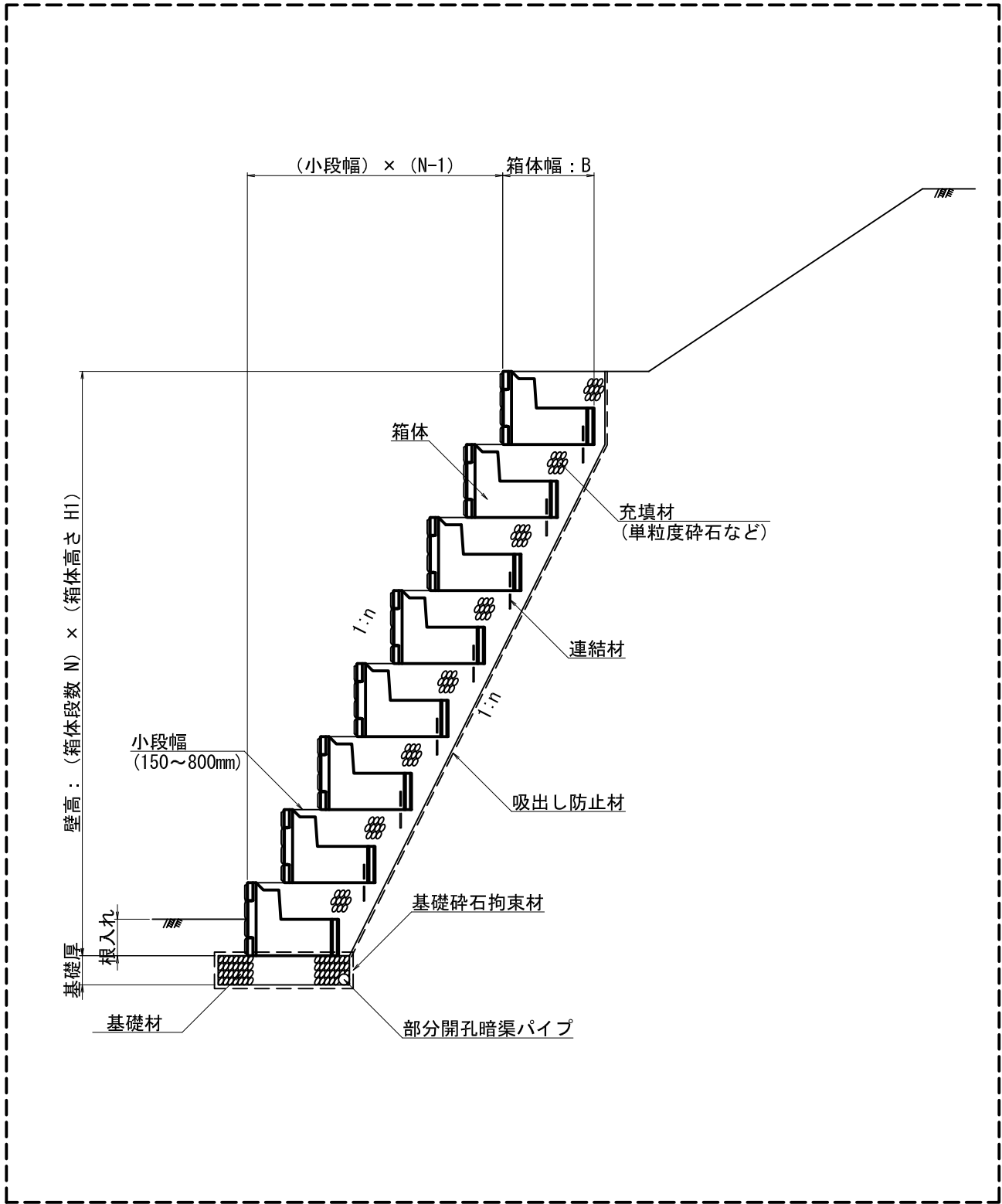
名 称	箱型擁壁	標準設計番号	ー
		工種記号	ー



呼び名	寸 法 (mm)								参考質量 (kg)
	H1	H2	B	L1	L2	a	b	c	
AL型	1000	498	1250	1995	1865	120	140	100	1304
BL型	1000	498	1250	1496	1262	120	120	100	1028
許容差	+10~-5					+5~-2			

呼び名	鉄 筋							
	①		②		③		④	
	径	本数	径	本数	径	本数	径	本数
AL型	D13	5	D13	2	D13	8	D13	4
BL型	D13	5	D13	2	D13	8	D13	4

参考図表



特記事項

- ・ 詳細は、「箱型擁壁工法 設計・施工マニュアル (一般財団法人 土木研究センター)」による。
- ・ $\sigma_{ck} = 35\text{N/mm}^2$ 以上とする。
- ・ 鉄筋の種類は、SD295 及び SD345 とする。
- ・ 模様は、自然石模様のほかに陰影模様とすることができる。

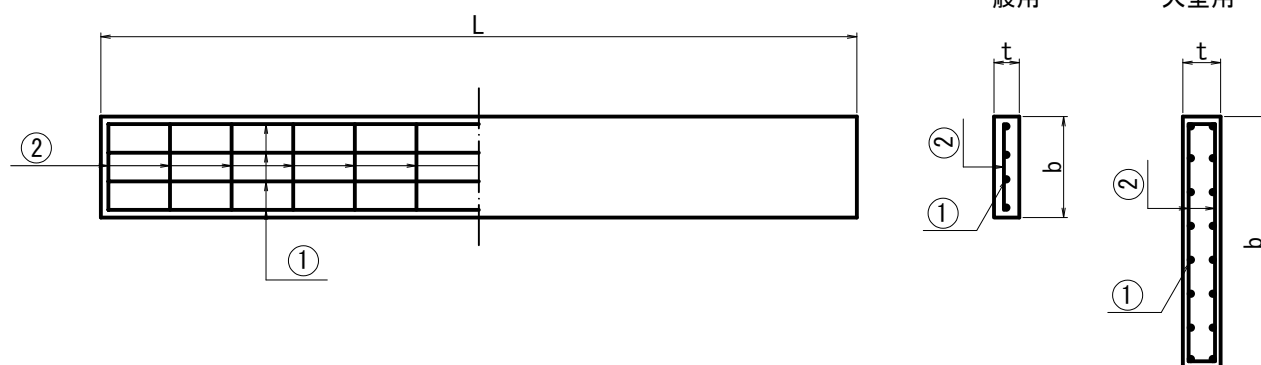
コンクリート基礎版

標準設計番号

－

工種記号

－



呼び名	寸 法 (mm)			鉄 筋				参考質量 (kg)
				①		②		
	b	t	L	径	本数	径	本数	
一般用	400	100	3100	D16	4	D10	13	298
大型用	1000 (2000)	150	3000	D13	16 (30)	D10	13	1120 (2250)
許容差	±5	+10, -5		—				—

特記事項

- ・ $\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は、SD295とする。

名
称

境界標

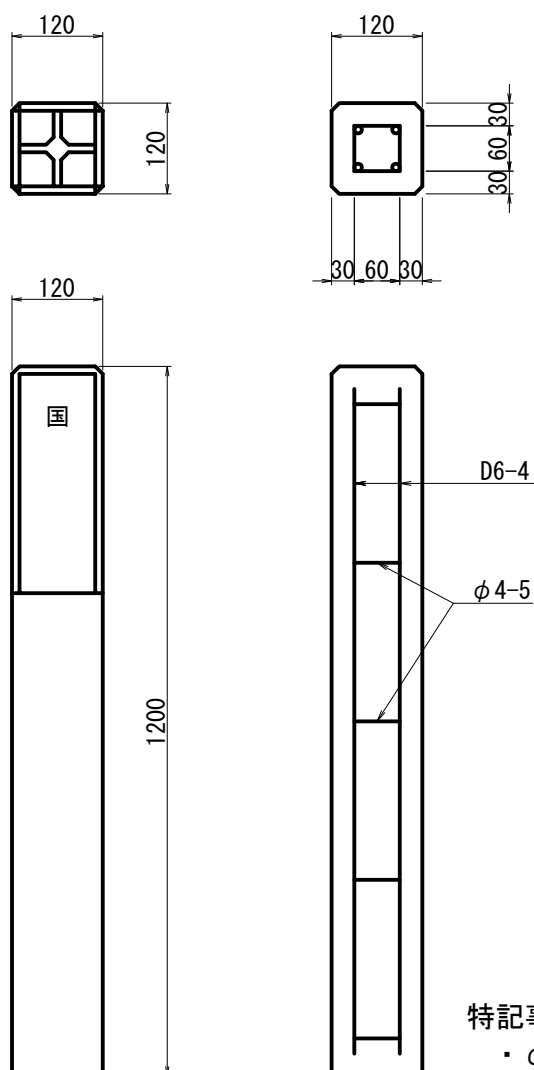
標準設計番号

共－Ⅷ－2

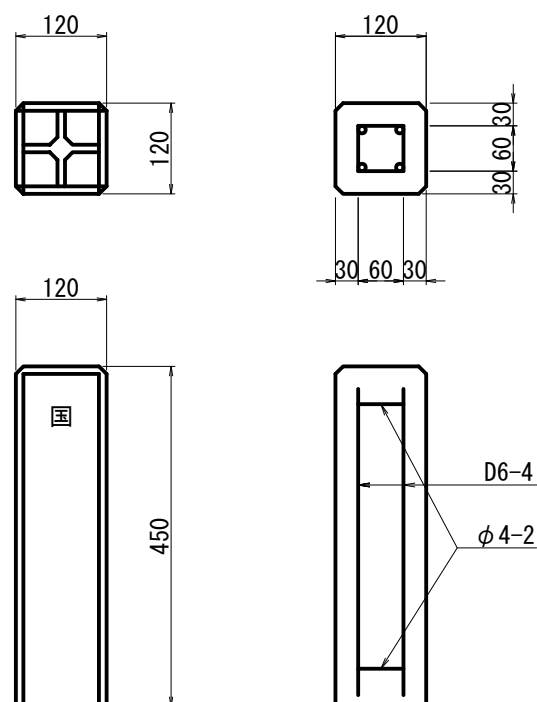
工種記号

K

I 型



II 型

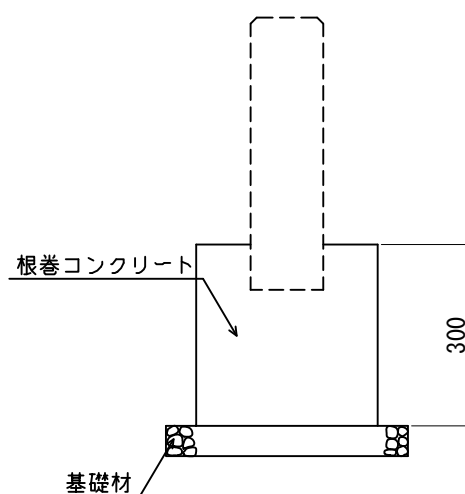


呼 び 名		I 型	II 型
参考質量 (kg)		39	15
許容差 (mm)	幅	±2	
	長さ	+5, -2	

特記事項

- ・ $\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 鉄筋は、SD295及びJIS G 3532に規定する鉄線とする。

参考図



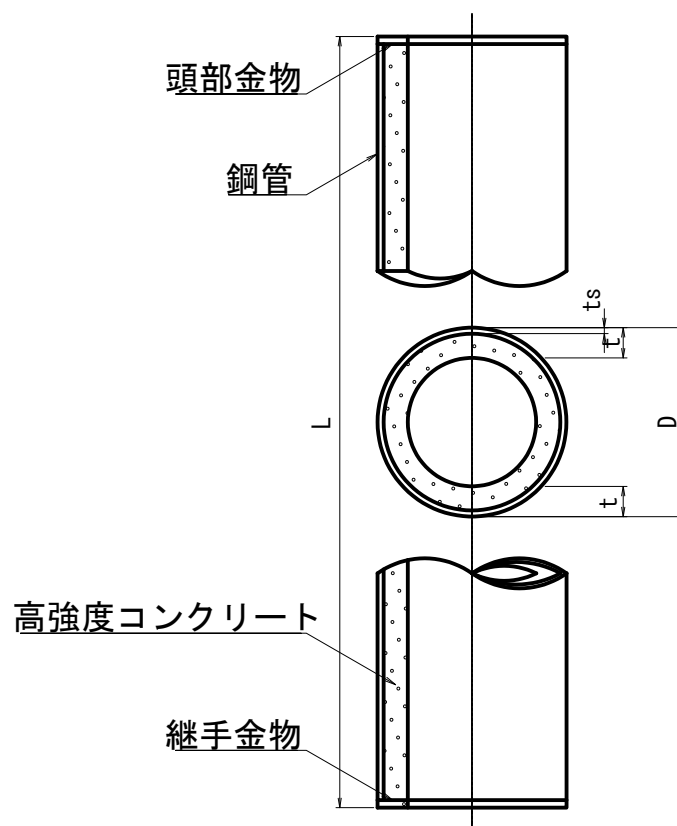
SCくい

標準設計番号

—

工種記号

—



呼び径 D (mm)	厚さ t (mm)	くい長さ L (m)	鋼管厚 ts (mm)	参考質量 (kg/m)
400	65	5～15	4.5～12	200～250
450	70	5～15	4.5～14	240～300
500	80	5～15	4.5～16	300～390
600	90	5～15	4.5～16	410～520
700	100	5～15	6～22	540～720
800	110	5～15	6～22	680～880

寸法の許容差 (mm)

区分	外径	厚さ	長さ
くい外径			
400～800	±0.5%	+規定せず, -0	+70, -30

特記事項

- ・ $\sigma_{ck} = 80\text{N/mm}^2$ 以上。
- ・ 金物は、SM400・490、鋼管はSKK400・490とする。